

一般会計

10款 教育費  
歳出 1項 教育総務費

1目 教育委員会費	庶務課	SDGs		
予算現額	3,554,000円	決算額の 財源内訳	一般財源	
決算額	3,266,990円			3,266,990円
(前年度決算額)	3,136,441円)			

## 説明

1 教育委員会運営事業 予算現額 3,554,000円 (3,542,000円) 0.3%増  
決算額 3,266,990円 (3,136,441円) 4.2%増

(1) 教育委員会運営事業 3,186,990円

(事業の目的及び概要)

学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化・スポーツに関する事務を管理し及びこれを執行するために設置された行政委員会である。

(事業の成果)

次のとおり教育委員会を開催し、教育行政の適切な運営に寄与した。

区 分	開催日数 (回)	開 催 内 容 (件)				計
		例 規	人 事	教育指導	その他	
定例会	12	4	4	13	23	44
臨時会	2	0	1	0	1	2
計	14	4	5	13	24	46

(2) 教育委員会点検評価事業 80,000円

(事業の目的及び概要)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が実施した事業・施策等について、点検評価を実施する。

(事業の成果)

教育委員会の事業・施策等について自己評価を行い、愛知教育大学名誉教授の船尾日出志氏に依頼して外部評価を実施し、次年度以降の事業・施策等の課題を明らかにすることができた。

2目 事務局費	庶務課	SDGs	
予算現額	141,867,000円	決算額の 財源内訳	県支出金 12,000円
決算額	138,336,438円		その他特財 2,730,128円
(前年度決算額)	128,841,472円)		一般財源 135,594,310円

説明

1 庶務課事務管理事業 予算現額 135,031,000円 (127,768,000円) 5.7%増  
決算額 131,577,691円 (123,545,158円) 6.5%増

- (1) 教育長人件費
- (2) 一般職人件費 (12人)
- (3) 庶務課事務管理事業

2 学校基本調査事業 予算現額 13,000円 (12,000円) 8.3%増  
決算額 12,947円 (12,000円) 7.9%増

(事業の目的及び概要)

文部科学省の基幹統計で、小中学校及び幼稚園に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的としている。

(事業の成果)

基本的事項を調査し、基礎的データを得た。

3 遠距離通学児童通学費補助事業 予算現額 98,000円 (14,000円) 600.0%増  
決算額 98,000円 (14,000円) 600.0%増

(事業の目的及び概要)

碧南市遠距離通学費補助金交付規程に基づき、遠距離から通学する小学生の自転車通学に要する保護者の経費負担の軽減を図ることを目的としている。

(事業の成果)

学校長の許可を得て自転車通学をする小学生で、片道の通学距離が3キロメートル以上の者の保護者に対して補助金(入学時に14,000円/人)を交付した。

交付対象者数 7人 98,000円

4 私立高等学校等授業料等補助事業 予算現額 3,764,000円 (3,480,000円) 8.2%増  
決算額 3,763,564円 (3,061,600円) 22.9%増

(事業の目的及び概要)

碧南市私立高等学校等授業料等補助金交付規程に基づき、私立高等学校等に在籍する者の授業料等の補助を行うことにより、保護者の経費負担の軽減及び公私立学校間における保護者負担の格差是正を図るとともに、教育の機会均等の原則を確保し、もって私立学校教育の振興に寄与することを目的としている。

(事業の成果)

補助金は、私立高等学校又は私立専修学校の高等課程に在籍する者の保護者に対して交付した。

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
年額 12,000 円	77 人		924,000 円
年額 18,000 円	157 人		2,826,000 円
授業料実際負担額	2 人		13,564 円

受給者数の推移

区 分	3 年度	4 年度	5 年度
12,000 円	52 人	63 人	77 人
18,000 円	143 人	127 人	157 人
実際負担額	6 人	4 人	2 人
計	201 人	194 人	236 人

**5 まなびさぽーと資金支給事業** 予算現額 793,000 円 (1,044,000 円) 24.0%減  
決算額 725,000 円 (1,044,000 円) 30.6%減

(事業の目的及び概要)

碧南市まなびさぽーと資金支給に関する条例に基づき、教育振興を図り将来社会に有用な人材を育成するため、学校教育法の規定による高等学校及び中学校に在学する生徒に対する学資の支給を行うことを目的としている。

(事業の成果)

- (1) 高校生 月額 9,000 円 × 12 月 × 6 人 648,000 円

受給者数の推移

区 分	3 年度	4 年度	5 年度
高校生	3 人	9 人	6 人

- (2) 中学生 77,000 円

科学教育に関する優秀な研究をした個人・グループに支給した。

- ア 最優秀賞 20,000 円 1 点  
研究テーマ：素晴らしき改良メダカの世界②
- イ 優秀賞 10,000 円 1 点  
研究テーマ：エサとゴミとアリの謎
- ウ 準優秀賞 5,000 円 1 点  
研究テーマ：根の気持ちの見える化
- エ 努力賞 2,000 円 12 点
- オ きらり賞 1,000 円 18 点

**6 まなびさぽーと基金積立事業** 予算現額 2,006,000 円 (1,004,000 円) 99.8%増  
決算額 2,005,128 円 (1,003,573 円) 99.8%増

(事業の目的及び概要)

まなびさぽーと資金に必要な財源を確保するために、当該基金を設置し、積立てるものである。

(事業の成果)

積立額は、基金利子分及び寄附によるものであった。これに対して、取崩額はまなびさぽーと資金支給事業に充当した。

基金の状況	4 年度末現在高	5 年度積立額	5 年度取崩額	5 年度末現在高
	3,428,156 円	2,005,128 円	725,000 円	4,708,284 円

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
<b>7 まなびさぼーと資金支給審査会運営事業</b>	予算現額	30,000円	(30,000円) 増減無
	決算額	22,108円	(29,141円) 24.1%減

(事業の目的及び概要)

教育委員会の諮問に応じ、まなびさぼーと資金の支給対象者について、当該審査会を設置し審査する。

審査会は8人以内で組織され、中学校長及び識見を有する者を教育委員会が任命する。

(事業の成果)

委員は6人で2回開催し、まなびさぼーと高校生及び中学生の認定について審査した。

<b>8 学校等情報配信事業</b>	予算現額	132,000円	(132,000円) 増減無
	決算額	132,000円	(132,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

携帯電話やパソコンのメールを使用して、不審者情報や学校行事等の日程変更等に関する情報配信を行う。

(事業の成果)

学校から保護者等への情報伝達に利用されている。

3目 教育指導費	学校教育課	SDGs		
予算現額	242,871,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	4,758,000円
決算額	223,774,749円		県支出金	1,596,000円
(前年度決算額	218,933,726円)		その他特財	518,180円
			一般財源	216,902,569円

説明

1 学校教育課事務管理事業 予算現額 3,170,000円 (2,836,000円) 11.8%増  
決算額 2,810,824円 (2,658,780円) 5.7%増

2 学校教材・資料整備事業 予算現額 11,232,000円 (11,935,000円) 5.9%減  
決算額 10,548,865円 (10,780,266円) 2.1%減

(事業の目的及び概要)

小中学校における学習、指導のために、学校教材・資料を整備する。

(事業の成果)

- (1) 小中学校副読本等充実事業 9,652,365円  
児童生徒の学習をより豊かなものにするため、教科用図書以外に補助的な学習教材を与え、学習の一層の強化・充実を図った。  
道徳副読本・ことばのきまり等
- (2) 小中学校指導用資料充実事業 896,500円  
小中学校教師用教科書・指導書、特別支援学級用資料・教材、外国人児童生徒指導用資料の充実を図った。

3 生徒指導事業 予算現額 91,340,000円 (88,626,000円) 3.1%増  
決算額 82,515,424円 (79,438,517円) 3.9%増

(事業の目的及び概要)

碧南市の小中学校の児童・生徒が心身ともに、より豊かな学校生活が送れるよう教育的諸活動を支援する。

(事業の成果)

- (1) 教育相談事業 184,739円
  - ・教育相談…相談ケース人数 115人 (面接回数：延べ654回)  
(※R4…相談ケース人数 93人 面接回数：延べ657回)
  - ・適応指導教室…24人  
(※R4…16人)
- (2) 小中学校文化部運動部代表派遣事業 1,525,236円  
大会の参加費や負担金の補助、楽器運搬代、上位大会に出場する選手・団体の奨励費
- (3) 音楽会実施事業 260,700円  
市立中学校音楽会
- (4) 特別支援教育・通級教室実施事業 332,488円  
・交流活動…校内即売会の実施

- ・啓発活動…年間2回 機関誌「ささえあい」発行、広報「へきなん」掲載
- ・通級教室…小学校7校、中学校1校  
対象児童：91人（言語障害、情緒障害、LD）
- (5) 生き方発見チャレンジ活動事業 364,732円
  - ・職場体験学習…企業、公共施設等での職場体験を実施し、働くことや将来の生き方の方向性等を学んだ。
- (6) 外国人児童生徒指導事業 4,494,000円
  - ・外国人児童生徒に対して、巡回指導や保護者会、個人懇談の通訳等  
ポルトガル語協力者2人、スペイン語協力者3人、  
その他の言語協力者3人（インドネシア語、フィリピン語、ベトナム語）
- (7) 小中学校心の教室相談事業 15,400,593円
  - ・小学校（年間）相談回数…1,485回、遊び回数…1,327回  
その他…1,149件、児童支援…3,507校時  
（※R4 … 相談1,606回、遊び1,432回、他1,278件、支援3,601校時）
  - ・中学校（年間）面接相談…839件、電話相談…34件  
その他…2,488件、生徒支援…3,298校時  
（※R4 … 面接1,146件、電話18件、他2,424件、支援3,336校時）
- (8) 特別支援教育推進事業 13,000円  
 発達障害児等への特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育推進委員会を開催する。また、専門家による巡回指導を実施し、支援の方法などを指導する。  
 特別支援教育推進委員会では、幼・保と小中学校、相談室等との連携を進めるための方策について協議した。個別の教育支援計画の活用や校内の支援体制のあり方、相談活動を今後の支援に生かすことなどを話し合った。また、発達障害児の支援や就学支援に生かした。
- (9) スクールカウンセラー活用事業 5,263,500円  
 全小学校において、スクールカウンセラーを活用し、相談活動を行う。  
 （5中学校には県費でカウンセラー配置）  
 年間相談件数 … 693件、年間相談時間 … 953時間  
 （※R4 … 相談件数607件、相談時間959時間）  
 相談内容…発達障害・友人関係・家庭生活・不登校・いじめ等
- (10) 学校生活支援事業 53,182,119円  
 スクールアシスタント配置事業（会計年度任用職員43人）  
 発達障害や身体に障害のある児童生徒の自立をめざして支援し、安心して充実した生活ができるための一助とすることを目的とする事業。  
 また、言語の支援を必要とする外国籍児童も増加傾向にあるため、令和元年10月から通訳のできるアシスタントを増員し、支援を行っている。  
 43人のスクールアシスタントを要望のあった小学校7校に配置した。  
 対象児童は心身ともに安心、安全な学校生活を送りながら、自立に向けて成長している。
- (11) 教育相談施設移転整備事業 1,494,317円  
 不登校対策事業の一つとして開設している適応指導教室「ほっぷ楽部」を、ものづくりセンターから文化会館へ移転し、窓に転落防止対策とWi-Fi環境の整備を実施した。

場所の移転により、市内全域の児童・生徒が通いやすくなり、不登校及び不登校傾向のこどもたちの受け入れの拡充と、学校復帰に向けての支援と不登校対策の強化を図った。

<b>4 教職員研究・研修事業</b>	<b>予算現額</b> 4,975,000円 (5,071,000円) 1.9%減
	<b>決算額</b> 4,909,174円 (4,925,312円) 0.3%減

(事業の目的及び概要)

学校経営の充実と教職員の資質向上のために各種研修を実施する。

(事業の成果)

- |   |            |
|---|------------|
| (1) 現職教育研修委託事業  | 1,995,000円 |
| (2) 学校教員・教諭研修事業   | 115,563円   |
| 新規採用教員研修会…市内6回、管理職研修会…1回<br>指導者研修会…1回、教科指導員研修会…1回<br>普通救命講習会…1回 (eラーニング)<br>小学校教員実技研修会…3回 (夏季3回)<br>学校訪問指導…11小中学校 |            |
| (3) 教職員研究指導委託事業   | 2,773,000円 |
| ・小中学校生徒指導・中学校進路指導・碧南市教育研修会  |            |
| (4) 教育研究室・教育論文募集事業  | 25,611円    |
| 効果的な指導法、適切な教育理論の確立を図るための研究を委嘱し、教育水準の向上を図ることを目的とする。研究紀要を毎年発刊する。<br>教育論文募集は毎年実施する。<br>各種研修、指導を実施し、教職員の資質・指導力向上を図った。 |            |

<b>5 魅力ある学校づくり実施事業</b>	<b>予算現額</b> 1,531,000円 (1,523,000円) 0.5%増
	<b>決算額</b> 1,479,868円 (1,415,173円) 4.6%増

(事業の目的及び概要)

地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開し、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりをめざすために行う事業である。

- |                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| (1) 新川和太鼓クラブ充実事業 (新川小)             | 94,000円  |
| (2) 中央小いきいきふれあい活動事業 (中央小)          | 34,637円  |
| (3) 地域の伝統と文化を引き継ぐクラブ活動事業 (大浜小)     | 88,628円  |
| (4) 地域と連携した藤井達吉子ども美術館づくり事業 (棚尾小)   | 100,000円 |
| (5) 日進ふれ愛生き生きランド事業 (日進小)           | 99,203円  |
| (6) FBC活動事業 (鷺塚小)                  | 287,220円 |
| (7) エコクラブによる油ヶ淵の水質調査活動事業 (西端小)     | 34,100円  |
| (8) 地域とのふれあいを深める活動 (陶芸・園芸) (新川中)   | 171,145円 |
| (9) 「敬と愛」を高める体験・交流活動事業 (中央中)       | 174,935円 |
| (10) ICT活用での不登校対応及びICTスキル習得事業 (南中) | 187,000円 |
| (11) 地域の人とふれあい豊かな心を育む緑化活動事業 (東中)   | 110,000円 |
| (12) 地域協働の学校づくり事業 (西端中)            | 99,000円  |

(事業の成果)

各学校が地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開した。地域の人・もの・ことの

財産を教育活動に利用することができ、地域に信頼され認められる教育活動を展開することができた。

## 6 指導法改善事業

予算現額 286,000円(286,000円)増減無  
決算額 247,000円(208,000円)18.8%増

(事業の目的及び概要)

授業実践における指導理念・指導方法の改善・工夫等を指導していただけるアドバイザーを希望する小中学校へ派遣し、指導法改善をとおして教育の質の向上を図る。

- ・新川小学校 豊田大谷高等学校 渉外次長 近藤信彦 先生  
テーマ『主体的に学び、他者と協働しながら、深い学びができる授業づくり』
- ・大浜小学校 愛知教育大学 准教授 高綱睦美 先生  
テーマ「豊かな心をもつ浜っ子の育成」～キャリア教育の視点を大切に  
した全教科・領域の取組を通して～
- ・棚尾小学校 愛知教育大学 教授 加納誠司 先生  
テーマ「ひと・もの・こととかかわって学び、考えを深める棚尾っ子の  
育成ー棚小3つのTを手だてとしてー」  
サクソフオン奏者 磯貝充希 先生  
テーマ 音楽的感受性を伸ばす鑑賞活動  
壺部工業所(プラバッカアソシエイツ) 竹口 達也 先生  
テーマ「プラスチックの油化体験」  
海洋ごみ楽器集団「ゴミンゾク」大表 史明 先生  
テーマ「海洋ごみ楽器演奏からリサイクル、ごみの減量促進の心情を育  
成する
- ・日進小学校 岐阜聖徳学園大学 准教授 山田貞二 先生  
テーマ「豊かな心をもち 他者と共によりよく生きる子どもの育成  
ー家庭・地域社会との連携を通してー」
- ・鷺塚小学校 豊川市立御津北部小学校長 田中基明 先生  
テーマ「自己を見つめ、他者との関わりを通して、よりよく生きようと  
する子の育成～語り合い、深めあう道徳の授業の実践をとおして  
～」
- ・西端小学校 豊田大谷高等学校 渉外次長 近藤信彦 先生  
テーマ「地域を愛し、誇りに思う子の育成」～ひと・もの・こととの関  
わりを通して～
- ・中央中学校 愛知教育大学附属岡崎中学校 理科主任 石川達也 先生  
テーマ「学びを楽しむ生徒を育てるー主体的・対話的で深い学びを生み  
出す単元の工夫を通してー」  
松井洋子 先生 学級担任としての合唱指導
- ・西端中学校 キャラバン隊「グリーンティーズ」 石川陽子 先生  
テーマ『みんなちがって、みんないい』をテーマに、外見からは分かり  
にくく誤解されやすい発達障がい・知的障がいについて、疑似体験を交  
えながら学ぶ

音楽家 加藤里奈 先生

テーマ「自分らしく生きる生徒の育成～音楽に親しむ会～」

(事業の成果)

各校の研究テーマに即して、授業研究や講義等の研修を行うことで、教員の授業力向上を図ることができた。また、年々増加している若手教員にとっても具体的な指導の在り方について学べる機会となっており、有意義な事業となっている。

**7 学校教育力向上指定研究委託事業** 予算現額 500,000円(600,000円) 16.7%減  
決算額 500,000円(600,000円) 16.7%減

(事業の目的及び概要)

市教育委員会が指定する研究指定校が、3年間、設定したテーマで研究を進め、学校の教育活動を充実させるとともに、3年目に研究発表会を開催し、市内外の教職員に研究の成果を報告することで、その成果の普及に努める。

(事業の成果)

- ・研究1年目 東中学校 テーマ決定、基礎研究
- ・研究2年目 鷺塚小学校 研究実践
- ・研究3年目 日進小学校 研究発表

**8 療休等緊急対応代替教職員配置事業** 予算現額 350,000円(350,000円) 増減無  
決算額 202,000円(49,000円) 312.2%増

(事業の目的及び概要)

療休等により、教員及び事務職員等い急な欠員が生じたときに、県費代替教員等が配置されるまでの間、市費により配置し対応する。

(事業の成果)

1小学校において、県の配置までの期間に年間202時間配置した。代替教職員の配置により、授業等、学校運営が順調に実施できた。

**9 少人数指導授業推進事業(会計年度任用職員8人)**  
予算現額 24,728,000円(25,427,000円) 2.7%減  
決算額 24,302,524円(24,087,368円) 0.9%増

(事業の目的及び概要)

小学校1、2年生を対象に1クラス30人を超える学校に非常勤講師を1名配置し、少人数指導に取り組む。対象教科は、国語、算数を主とし、生活科、体育等の教科でのチームティーチングも含め、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めることを目的とする。

非常勤講師配置校 5校で8人を配置

1年生 新川小、大浜小、鷺塚小、西端小

2年生 新川小、日進小、鷺塚小、西端小

(事業の成果)

少人数によりきめ細かな指導が行えるため、基礎・基本の学習事項や基本的な生活習慣の習得を図ることができた。また、教員の児童一人一人にかかわる時間が増えたため、児童に確かな学力の定着を図ることができた。

10 小学校外国語活動・外国語科事業 予算現額 19,800,000円(19,800,000円)増減無  
決算額 19,800,000円(19,800,000円)増減無

(事業の目的及び概要)

5、6年生の「外国語科」70時間のうち35時間と、3、4年生の「外国語活動」35時間にALT(外国語指導助手)を派遣し、学級担任等とチームティーチングで授業を実施した。ALTの派遣により、英語に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることを目的としている。(ALT4人)

(事業の成果)

ALTを通して生きた英語にふれることで、楽しく英語を学ぶことができた。授業の流れや教材の検討だけでなく、事前にALTとの打ち合わせを行い、実際の授業をより有効なものにしている。

11 学校図書館活動推進事業(司書職員)(会計年度任用職員8人)

予算現額 11,180,000円(10,984,000円)1.8%増  
決算額 10,104,227円(10,138,513円)0.3%減

(事業の目的及び概要)

図書館相談活動、貸し出し時間の確保、蔵書の管理、地域ボランティアとの連携を行い、学校図書館の充実を図る。

(事業の成果)

全小学校に1人ずつ、中学校に1人を巡回方式で図書館司書を配置し、年間1,020時間の業務にあたった。小学校の図書指導の授業では、担任と連携しながら読み聞かせやレファレンスなどを行った。さらに休み時間も専門の常駐者がいることで、利用がしやすい環境を整えることができ、利用指導の工夫をすることもできた。

小中学校共に管理運営面では、本の修繕、曝書、新刊受入や古い本の廃棄を適切に実施し、図書室の学習環境がより整備された。

12 中学校英語科事業

予算現額 9,900,000円(9,900,000円)増減無  
決算額 9,900,000円(9,900,000円)増減無

(事業の目的及び概要)

中学校における英語教育のため、ALTを市内全中学校へ派遣している。各学級、年間約35時間ずつ勤務し、教科担任とともにチームティーチングで生徒の指導にあたる。英語を使ったコミュニケーションを中心とした活動を繰り返す中で、英語指導の充実に努める。(ALT2人)

(事業の成果)

ALTとの会話を多く取り入れた授業の中で、生徒は楽しく英語を学んでいる。生の英語に触れ、正しい発音を学んでいる。

13 中学校生徒指導対応充実事業(会計年度任用職員5人)

予算現額 15,572,000円(16,034,000円)2.9%減  
決算額 13,634,102円(13,346,868円)2.2%増

(事業の目的及び概要)

中学校において、生徒指導上、特別の注意が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営む

ための特別の指導が行われるように、市独自の措置として生徒指導加配対応非常勤講師を各校に1人配置し、生徒の健全育成と問題行動の予防や解決を図る。

(事業の成果)

- ・市内5校すべてに配置されたことにより、どの学校も生徒指導主事の授業時間数が軽減された。そのため、生徒指導主事の校内生徒指導にかける時間が増加し、学校全体が落ち着いた状態となった。
- ・生徒指導加配対応非常勤講師の配置により、時間的な余裕ができた生徒指導主事を中心に、校内規則の徹底や規範意識の高揚に取り組むことができた。
- ・全校生徒が落ち着きつつあり、全校集会や生徒集会、また学年集会などが、静かに、しっかりできるようになった。

14 小中学校ハートフレンド派遣事業 予算現額 2,768,000円(3,031,000円) 8.7%減  
決算額 2,215,160円(2,982,290円) 25.7%減

(事業の目的及び概要)

市内小中学校において、不登校や問題行動など、問題を抱える児童・生徒のための相談員(ハートフレンド)として教員志望の大学生等を活用し、訪問指導や学習支援などに取り組み、児童生徒の支援に効果的な取り組みについて調査研究を行う。

(事業の成果)

35人のハートフレンドで、学校において児童生徒支援を行ったり、個別に家庭訪問や学校外で相談活動を行ったりした。延べ時間数にして約2,320時間の相談活動であった。その結果、学校での児童生徒支援においては、心に悩みをもった児童生徒の早期の相談活動により、不登校につながっていくことを未然に防ぐことができた。また定期的な家庭訪問や相談活動により、生活リズムが改善し、不登校傾向の児童生徒の表情が明るくなり、友達と上手に接することができるようになる成果がみられた。

15 学校教育研究等受託事業 予算現額 1,000,000円(1,000,000円) 増減無  
決算額 360,000円(70,000円) 414.3%増

(事業の目的及び概要)

学校教育の資質向上を図るため、特に必要な研究領域に関する調査研究等を県より受託し実施する。

(事業の成果)

ICT活用教育推進事業を東中学校が受託。オンラインICT教材に全校で取り組む時間を設けたり、相談室登校の生徒がオンラインで授業に参加するなど、個別最適な学びの実現にICTの活用を行った。

16 みどりの学校実施事業 予算現額 15,477,000円(15,405,000円) 0.5%増  
決算額 14,263,419円(13,668,758円) 4.4%増

(事業の目的及び概要)

豊かな自然環境の中で集団宿泊を通じ、児童生徒と自然とのふれあいや人間的ふれあいを深めるとともに、地域社会への理解を深めるなど貴重な体験を与え、児童生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図る。

## (事業の成果)

大自然の中での集団生活において、子どもたちは生き生きと活動することができ、満足感を感じることができた。宿泊場所では、声をかけあい部屋の整頓や清掃等を協力してやり切ることができた。これらの経験が、子どもたちの自立を促すとともに、友達関係を深めることとなった。小学校は1泊2日、中学校は2泊3日で全学校実施することができた。

- ・小学校 参加者 665人、時期 6月、場所 愛知県野外教育センター
- ・中学校 参加者 672人、時期 5月～6月、場所 愛知県旭高原自然の家

## 17 日本語教育支援充実事業

予算現額 14,277,000円(13,515,000円)5.6%増  
決算額 14,276,220円(13,514,780円)5.6%増

## (事業の目的及び概要)

日本語教育が必要な児童生徒に対して、学習を通じ、学校生活や社会生活に関するルールを理解し、最低限の意思疎通が可能となるよう日本語の初期指導を行った。

## (事業の成果)

6教室開設し、43人の児童生徒の受入れを行った。

## 18 小学校英語専科事業(会計年度任用職員2人)

予算現額 7,435,000円(7,650,000円)2.8%減  
決算額 5,299,009円(5,069,433円)4.5%増

## (事業の目的及び概要)

専門的できめ細やかな指導により確かな英語の学力の定着を図るため、小学校5、6年を中心に必要な学校に対し、英語専科非常勤講師を配置する。

## (事業の成果)

県費英語専科教員未配置の小学校に2人配置し、充実した英語教育を実施することができた。

## 19 新型コロナウイルス対応修学旅行支援事業

予算現額 300,000円(6,764,000円)95.6%減  
決算額 51,070円(0円)皆増

## (事業の目的及び概要)

新型コロナウイルス感染症予防の観点から移動用バスの増便、キャンセル料、体調不良等の緊急時にタクシーで通院する場合に対して支援を行い、安心安全な修学旅行を実施するとともに保護者負担軽減を図ることを目的とする。

## (事業の成果)

新川中学校、南中学校、東中学校が利用した。

## 20 保健指導充実事業

予算現額 7,050,000円(7,224,000円)2.4%減  
決算額 6,355,863円(6,280,668円)1.2%増

## (事業の目的及び概要)

大規模校に養護教諭非常勤講師を配置し、養護教諭の負担を軽減する。(R4～)  
養護教諭が宿泊学習等で不在になる学校へ養護教諭支援員を派遣する。(H28～)

## (事業の成果)

養護教諭免許所持者等会計年度任用職員を大規模校（新小、南中）に2人配置した。配置校以外の学校の児童生徒の身体測定や健康診断時の応援も行った。修学旅行、みどりの学校対応で養護教諭支援員5人を347時間配置した。養護教諭が不在にならずにすみ、保健室へ来室する児童生徒の対応ができ、安心安全な学校運営ができた。

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	SDGs		
予算現額	360,771,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	20,258,000円
決算額	306,218,961円		その他特財	116,982,696円
(前年度決算額)	228,801,176円)		一般財源	168,978,265円

説明

- 1 小学校管理費配分事業 予算現額 15,870,000円 (20,405,000円) 22.2%減  
決算額 15,236,525円 (19,580,196円) 22.2%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費（消耗品／食糧費／印刷製本費／燃料費など）をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	2,714,011円
中央小学校	2,236,286円
大浜小学校	2,066,990円
棚尾小学校	2,336,293円
日進小学校	1,670,318円
鷺塚小学校	2,377,587円
西端小学校	1,835,040円

- 2 小学校施設維持管理事業 予算現額 114,502,000円 (109,504,000円) 4.6%増  
決算額 100,218,971円 (107,080,933円) 6.4%減

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、児童が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費（蛍光灯、修繕用部品・工具等）	1,243,395円
燃料費（プロパンガス料）	4,928,650円
光熱水費（電気料、上下水道料）	62,859,152円
修繕料（各小学校施設修繕等）	8,203,800円
役務費（簡易専用水道検査、計量器検査）	137,500円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）	20,459,124円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、NHK受信料等）	1,999,250円
工事請負費（通学路道路標識撤去工事）	88,000円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）	300,100円

- 3 小学校スクールヘルパー派遣事業 予算現額 1,510,000円 (1,486,000円) 1.6%増  
決算額 1,502,709円 (1,466,958円) 2.4%増

(事業の目的及び概要)

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校

施設の管理運営業務を支援する。

(事業の成果)

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が児童と向き合う時間が確保された。

委託料 (スクールヘルパー派遣) 1,502,709 円

**4 小学校管理用備品整備事業** 予算現額 11,565,000 円 (6,016,000 円) 92.2%増  
決算額 11,514,479 円 (5,607,934 円) 105.3%増

(事業の目的及び概要)

小学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。

消耗品費 (アルミ製二つ折り担架等) 2,190,191 円

修繕料 (デジタル身長計修繕等) 328,416 円

備品購入費 (冷蔵庫等) 8,995,872 円

**5 小学校災害賠償補償給付事業** 予算現額 487,000 円 (488,000 円) 0.2%減  
決算額 396,714 円 (317,832 円) 24.8%増

(事業の目的及び概要)

全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。

(事業の成果)

災害賠償補償保険料 3,979 人 296,714 円

入院補償給付金 7 人 100,000 円

受給者数の推移

区 分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
入院補償給付金受給者	2 人	4 人	2 人	7 人

**6 小学校施設長寿命化事業** 予算現額 192,000,000 円 (74,948,000 円) 156.2%増  
決算額 154,375,100 円 (73,505,410 円) 110.0%増

(事業の目的及び概要)

老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。

(事業の成果)

委託料 11,160,600 円

中央小学校校舎トイレ改修事業設計業務委託 11,056,100 円

中央小学校アスベスト定性分析調査委託 104,500 円

工事請負費 143,214,500 円

棚尾小学校北館トイレ改修工事 96,246,700 円

棚尾小学校北館汚水桝配管修繕 6,759,500 円

中央小学校防水改修工事 40,208,300 円

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
7 小学校管理費臨時事業	予算現額 24,837,000 円 (30,527,000 円)		18.6%減
	決算額 22,974,463 円 (21,241,913 円)		8.2%増

(事業の目的及び概要)

小学校施設の維持管理、補修や学校管理に要する臨時的な経費。

(事業の成果)

各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。

消耗品費 (ポケット S I Mカード)	31,350 円
修繕料 (日進小学校プール補給水管修繕等)	12,638,912 円
委託料	764,401 円
低濃度 P C B 廃棄物収集運搬・処分業務委託	665,401 円
日進小学校アスベスト定性分析調査委託	99,000 円
工事請負費	9,539,800 円
日進小学校 1 階屋根防水改修工事	5,628,700 円
日進小学校玄関上裏爆裂修繕	830,000 円
空調設備設置工事 (中央小学校南 1 階 S A 控室等)	3,081,100 円

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	SDGs	
予算現額	180,959,000 円	決算額の 財源内訳	国庫支出金 1,593,000 円 一般財源 174,751,998 円
決算額	176,344,998 円		
(前年度決算額	175,069,872 円)		

説明

- 1 小学校教材費配分事業 予算現額 5,084,000 円 (5,084,000 円) 増減無  
決算額 5,014,918 円 (4,921,152 円) 1.9%増

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費（消耗品／印刷製本費など）をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	929,977 円
中央小学校	759,860 円
大浜小学校	733,366 円
棚尾小学校	720,046 円
日進小学校	498,991 円
鷺塚小学校	828,694 円
西端小学校	543,984 円

- 2 小学校教育環境整備事業 予算現額 7,219,000 円 (6,798,000 円) 6.2%増  
決算額 6,848,057 円 (6,420,053 円) 6.7%増

(事業の目的及び概要)

小学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（アイロン等）	2,833,020 円
修繕料（楽器修繕）	845,843 円
使用料及び賃借料（印刷機リース料）	693,000 円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	2,476,194 円

- 3 小学校図書室充実事業 予算現額 4,638,000 円 (4,663,000 円) 0.5%減  
決算額 4,606,059 円 (4,635,460 円) 0.6%減

- (1) 図書整備事業 4,136,359 円

(事業の目的及び概要)

児童の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、児童の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	223,068 円
---------------	-----------

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
委託料（図書表装委託）		333,048 円	
備品購入費（図書）		3,580,243 円	
(2) 図書室OA化事業		469,700 円	
（事業の目的及び概要）			
児童の読書活動を推進するために、学校図書コンピュータシステムを導入し、図書室の環境整備を図る。			
（事業の成果）			
使用料及び賃借料（図書システムリース料）		469,700 円	

**4 小学校児童就学援助事業** 予算現額 29,904,000 円（29,644,000 円）0.9%増  
決算額 27,019,991 円（26,059,182 円）3.7%増

（事業の目的及び概要）

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの児童の保護者に対し、必要な援助をする。

（事業の成果）

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

- (1) 要保護・準要保護児童就学援助費 389人 24,093,056 円  
(2) 特別支援教育就学奨励費 92人 2,926,935 円

受給者数の推移

区 分	3年度	4年度	5年度
要保護・準要保護児童就学援助費	325人	344人	389人
特別支援教育就学奨励費	80人	83人	92人
計	405人	427人	481人

**5 小学校教育用コンピュータ運営事業** 予算現額 29,392,000 円（29,241,000 円）0.5%増  
決算額 28,277,638 円（28,459,700 円）0.6%減

（事業の目的及び概要）

全小学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

（事業の成果）

全小学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

- 消耗品費（プリンタトナー等） 2,486,290 円  
修繕料（パソコン修繕） 118,668 円  
委託料（定期保守点検及び緊急サポート） 3,696,000 円  
使用料及び賃借料（パソコン各校41台、サーバ各校1台） 21,976,680 円

**6 小学校校内LAN運営事業** 予算現額 31,824,000 円（31,654,000 円）0.5%増  
決算額 31,766,626 円（31,430,103 円）1.1%増

（事業の目的及び概要）

全小学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な

運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

修繕料（パソコン修繕） 129,470 円

役務費（インターネット利用料、メールドメイン管理料）  
2,555,566 円

委託料（定期保守点検及び緊急サポート等） 2,250,967 円

使用料及び賃借料（パソコン291台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等） 26,830,623 円

## 7 小学校GIGAスクール構想推進事業

予算現額 72,898,000 円 (73,721,000 円) 1.1%減

決算額 72,811,709 円 (73,144,222 円) 0.5%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を推進するため、ICT環境整備を図る。

(事業の成果)

各普通教室・特別教室等に、無線LAN環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、ICTを活用する教育環境ができた。

(1) 小学校GIGAスクール構想推進事業 64,102,085 円

消耗品費（電源アダプタ等） 141,643 円

修繕料（情報コンセント修繕） 76,340 円

役務費（インターネット回線利用料等） 1,778,960 円

委託料（無線LAN機器等保守委託） 2,818,200 円

使用料及び賃借料（タブレット端末児童用3,987台、教員用270台）  
59,286,942 円

(2) 小学校ICT支援員配置事業 8,709,624 円

委託料（小学校ICT支援員配置事業） 8,199,840 円

使用料及び賃借料（授業目的公衆送信補償金） 509,784 円

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	SDGs		
予算現額	139,016,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	5,992,000円
決算額	122,468,875円		その他特財	18,811,300円
(前年度決算額)	131,422,318円)		一般財源	97,665,575円

## 説明

- 1 中学校管理費配分事業 予算現額 12,673,000円 (15,049,000円) 15.8%減  
決算額 12,217,193円 (14,585,409円) 16.2%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費（消耗品／食糧費／印刷製本費／燃料費など）をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	2,358,281円
中央中学校	1,964,134円
南中学校	3,245,979円
東中学校	2,852,518円
西端中学校	1,796,281円

- 2 中学校施設維持管理事業 予算現額 71,550,000円 (74,227,000円) 3.6%減  
決算額 59,644,521円 (71,876,940円) 17.0%減

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、生徒が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費（蛍光灯、修繕用部品・工具等）	1,045,568円
光熱水費（電気料、上下水道料）	42,045,364円
修繕料（東中学校屋内運動場誘導灯修繕等）	2,298,241円
役務費（簡易専用水道検査等）	158,720円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）	12,298,879円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、NHK受信料等）	1,532,346円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）	265,403円

- 3 中学校スクールヘルパー派遣事業 予算現額 1,079,000円 (1,062,000円) 1.6%増  
決算額 1,068,864円 (1,048,009円) 2.0%増

(事業の目的及び概要)

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。

(事業の成果)

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が生徒と向き合う時間が確保された。

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
委託料（スクールヘルパー派遣）	1,068,864円		
<b>4 中学校管理用備品整備事業</b>	<b>予算現額 2,372,000円（2,078,000円）14.1%増</b>		
	<b>決算額 2,187,493円（1,876,798円）16.6%増</b>		
（事業の目的及び概要）			
中学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。			
（事業の成果）			
老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。			
消耗品費（担架等）	1,119,459円		
修繕料（電動裁断機修理）	64,900円		
備品購入費（視力検査器等）	1,003,134円		
<b>5 中学校災害賠償補償給付事業</b>	<b>予算現額 377,000円（382,000円）1.3%減</b>		
	<b>決算額 166,447円（231,444円）28.1%減</b>		
（事業の目的及び概要）			
全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。			
（事業の成果）			
災害賠償補償保険料	2,098人	156,447円	
入院補償給付金	1人	10,000円	
受給者数の推移			
	2年度	3年度	4年度
入院補償給付金受給者	1人	3人	2人
			5年度
			1人
<b>6 中学校施設長寿命化事業</b>	<b>予算現額 29,000,000円（30,400,000円）4.6%減</b>		
	<b>決算額 27,392,200円（27,006,100円）1.4%増</b>		
（事業の目的及び概要）			
老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。			
（事業の成果）			
工事請負費（新川中学校卓球場・柔剣道場外壁等改修工事）			
	27,392,200円		
<b>7 中学校管理費臨時事業</b>	<b>予算現額 21,965,000円（17,919,000円）22.6%増</b>		
	<b>決算額 19,792,157円（14,797,618円）33.8%増</b>		
（事業の目的及び概要）			
中学校施設の維持管理、補修や学校管理に要する臨時的な経費。			
（事業の成果）			
各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。			
修繕料（中央中学校プールガスメーター取替等）	8,578,185円		
委託料（低濃度PCB廃棄物収集運搬・処分業務委託）	174,812円		
工事請負費	10,511,160円		
中央中学校駐車場舗装改良工事	6,911,300円		

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
空調設備設置工事（東中学校会議室等）	3,599,860 円		
備品購入費（丁合機）	528,000 円		

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	SDGs	
予算現額	120,977,000 円	決算額の 財源内訳	国庫支出金 1,055,000 円 一般財源 116,033,641 円
決算額	117,088,641 円		
(前年度決算額	118,522,567 円)		

## 説明

- 1 中学校教材費配分事業 予算現額 4,016,000 円 (4,016,000 円) 増減無  
決算額 3,981,422 円 (4,010,279 円) 0.7%減

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費（消耗品／印刷製本費など）をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	743,430 円
中央中学校	645,817 円
南中学校	1,241,000 円
東中学校	836,000 円
西端中学校	515,175 円

- 2 中学校教育環境整備事業 予算現額 9,044,000 円 (8,696,000 円) 4.0%増  
決算額 8,844,950 円 (8,292,536 円) 6.7%増

(事業の目的及び概要)

中学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（電子てんびん等）	2,792,617 円
修繕料（楽器修繕等）	1,408,012 円
使用料及び賃借料（印刷機リース料）	495,000 円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	4,149,321 円

- 3 中学校図書室充実事業 予算現額 1,852,000 円 (1,909,000 円) 3.0%減  
決算額 1,841,900 円 (1,897,116 円) 2.9%減

(事業の目的及び概要)

生徒の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、生徒の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	326,859 円
委託料（図書表装委託）	136,576 円
備品購入費（図書）	1,378,465 円

4 中学校生徒就学援助事業 予算現額 23,828,000円(24,211,000円) 1.6%減  
決算額 20,672,792円(20,573,096円) 0.5%増

(事業の目的及び概要)

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの生徒の保護者に対し、必要な援助をする。

(事業の成果)

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

- (1) 要保護・準要保護生徒就学援助費 195人 19,614,562円
- (2) 特別支援教育就学奨励費 20人 1,058,230円

受給者数の推移

区 分	3年度	4年度	5年度
要保護・準要保護生徒就学援助費	219人	204人	195人
特別支援教育就学奨励費	24人	20人	20人
計	243人	224人	215人

5 中学校教育用コンピュータ運営事業 予算現額 19,617,000円(19,812,000円) 1.0%減  
決算額 19,413,570円(19,479,072円) 0.3%減

(事業の目的及び概要)

全中学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

(事業の成果)

全中学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

- 消耗品費 (プリンタトナー等) 1,256,970円
- 修繕料 (パソコン修繕) 108,240円
- 委託料 (定期保守点検及び緊急サポート) 2,640,000円
- 使用料及び賃借料 (パソコン各校41台、サーバ各校1台) 15,408,360円

6 中学校校内LAN運営事業 予算現額 22,734,000円(22,612,000円) 0.5%増  
決算額 22,599,900円(22,444,923円) 0.7%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

- 役務費 (インターネット利用料、メールアドレス管理料) 1,825,404円
- 委託料 (定期保守点検及び緊急サポート等) 1,607,833円
- 使用料及び賃借料 (パソコン196台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等) 19,166,663円

7 中学校G I G Aスクール構想推進事業

予算現額 39,886,000円(42,275,000円) 5.7%減  
決算額 39,734,107円(41,825,545円) 5.0%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省が掲げるG I G Aスクール構想を推進するため、I C T環境整備を図る。

(事業の成果)

各普通教室・特別教室等に、無線L A N環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、I C Tを活用する教育環境ができた。

(1) 中学校G I G Aスクール構想推進事業	35,301,470円
消耗品費(電源アダプタ等)	94,050円
役務費(インターネット回線利用料)	1,270,682円
委託料(無線L A N機器等保守委託)	2,013,000円
使用料及び賃借料(タブレット端末生徒用2,168台、教員用175台)	31,923,738円
(2) 中学校I C T支援員配置事業	4,432,637円
委託料(中学校I C T支援員配置事業)	4,030,400円
使用料及び賃借料(授業目的公衆送信補償金)	402,237円

1目 社会教育総務費	生涯学習課	SDGs	 
予算現額	178,347,000円	決算額の	その他特財 78,009円
決算額	172,491,958円	財源内訳	一般財源 172,413,949円
(前年度決算額)	155,170,698円)		

説明

1 社会教育事務管理事業 予算現額 176,433,000円 (160,902,000円) 9.7%増  
決算額 170,842,562円 (153,508,055円) 11.3%増

一般職人件費 (17人)

- (1) 社会教育関係登録団体数 352団体
- (2) 文化振興団体活動費補助  
碧南文化協会補助金 1,755,000円

2 社会教育委員会議運営事業 予算現額 377,000円 (537,000円) 29.8%減  
決算額 257,856円 (248,118円) 3.9%増

(事業の目的及び概要)

社会教育委員会議の運営に係る経費。社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言を行う。委員9名 年間2回開催

(事業の成果)

福井県(福井市)で開催された東海北陸大会の研修会に参加をするなど、社会教育委員の知見を深めることができた。

3 文化祭実施事業 予算現額 1,359,000円 (1,312,000円) 3.6%増  
決算額 1,282,731円 (1,239,555円) 3.5%増

(事業の目的及び概要)

文化意識の向上と地域文化の発展に寄与するため、第74回碧南市文化祭を開催した。

(1) 総合美術展(公募) 出品作品内訳

部門	委嘱作家	一般公募	総出品数
日本画	4	20	24
洋画	6	28	34
彫塑・工芸	7	33	40
書	17	61	78
写真	6	36	42
計( )は令和4年度	40(37)	178(204)	218(241)

(2) 芸能発表会(公募)

出演者 18団体

(3) 来場者 3日間延べ約1,700名

(4) 協賛団体作品展

文芸作品展、いけばな展、高校生作品展、俳句会、無線公開、お絵描き体験講座、へきなん市民俳句大会

(事業の成果)

多くの方に日頃の生涯学習成果を発表する機会と文化芸能に触れる機会を提供することができた。

4 文化振興基金積立事業

予算現額 145,000円(216,000円) 32.9%減  
決算額 78,009円(144,170円) 45.9%減

(事業の目的及び概要)

文化振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するための文化振興基金に、利子、寄附金等を積み立てる。

(事業の成果)

令和4年度末基金残高	52,148,695円
令和5年度積立額	78,009円
令和5年度末基金残高	52,226,704円

5 ODOROMA I 実施事業

予算現額 33,000円(31,000円) 6.5%増  
決算額 30,800円(30,800円) 増減無

(事業の目的及び概要)

市内で活動している洋舞団体・個人の相互理解と親睦を深めると共に、洋舞について市民の関心を高め、碧南市の文化発展に寄与することを目的とする。

(1) 日時 令和5年12月3日(日) 午前の部 10時から11時30分まで  
午後の部 14時から15時30分まで

(2) 出場者 18団体

(3) 来場者 約1,350名

(事業の成果)

多様なジャンルの洋舞の発表の場を提供し、幅広い世代の市民が洋舞に触れる機会を提供することができた。特に子どもや若者の発表の場として好評を得ている。



文化祭「芸能発表会」



ダンスイベント「ODOROMA I」

2目 公民館費	生涯学習課	SDGs	  	
予算現額	61,433,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	100,000円
決算額	57,548,966円		その他特財	11,079,520円
(前年度決算額)	58,546,601円)		一般財源	46,369,446円

説明

1 公民館事務管理事業 予算現額 8,047,000円 (5,326,000円) 51.1%増  
決算額 7,392,804円 (4,828,047円) 53.1%増

(事業の成果)

施設利用状況

館名	利用回数	利用率	館名	利用回数	利用率
新川公民館	2,429回	45.33%	日進公民館	1,540回	41.76%
中部公民館	1,977回	57.32%	鷺塚公民館	1,875回	51.10%
大浜公民館	1,585回	38.89%	西端公民館	246回	5.59%
棚尾公民館	2,945回	45.97%	計	12,597回	40.57%
			( )は令和4年度	(12,263)	(41.04)

2 公民館施設維持管理事業 予算現額 35,757,000円 (35,672,000円) 0.2%増  
決算額 33,718,702円 (34,406,410円) 2.0%減

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する経費

(事業の成果)

- (1) 消耗品 0円
- (2) 光熱水費 10,931,149円
- (3) 修繕料 2,490,984円
- (4) 役務費 27,500円
- (5) 委託料 20,269,069円

(受付業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など)

3 公民館運営審議会運営事業 予算現額 749,000円 (749,000円) 増減無  
決算額 679,906円 (665,855円) 2.1%増

(事業の目的及び概要)

公民館運営審議会の運営に係る経費。社会教育法第29条及び碧南市公民館の設置及び管理に関する条例に基づき、公民館における各種事業の企画実施について調査審議する。

各公民館年1回開催 委員数113名

(事業の成果)

各公民館にて開催し、委員より公民館運営に関する意見徴収を行った。

4 生涯学習推進事業 予算現額 1,251,000円 (1,150,000円) 8.8%増  
決算額 1,115,869円 (591,078円) 88.8%増

(事業の目的及び概要)

市民の文化的意識及び学習意欲の向上に寄与するため、各種教室・講座等を開催する。

(事業の成果)

(1) 文化・教養講座

ア 文化講座

(ア) 「はじめてのそば打ち講座」講師：松井義雄 氏

令和5年11月12日(日)、10名参加

(イ) 「はじめてのつまみ細工講座」講師：杉浦街子 氏

令和6年2月24日(土)～3月2日(土)全2回 8名参加

イ 生涯学習教養講座(愛知教育大学連携講座)

(ア) 「民主主義(デモクラシー)について考える」

講師：愛知教育大学 今村健一郎 准教授

令和5年7月1日(土) 3名参加

(イ) 「かな書道入門～好きな言葉を色紙に書こう～」

講師：愛知教育大学 衣川彰人 教授

令和5年8月17日(木) 10名参加

ウ 学ばまい生涯学習

「はじめての手話講座」講師：山口雅裕氏

令和5年7月22日(土)～令和5年11月18日(土) 全8回 13名参加

(2) 生涯学習講演会

演題：「日々を明るく楽しく過ごすヒント」

講師：タレント 須田亜香里 氏

日時：令和5年9月17日(日)

参加者数：300名

(3) 碧南市出前講座「市政なんでも百科」

市の職員等が講師となり出前講座を行う(一般向け79講座、小・中学生向け43講座)

一般向け出前講座 50件 1,550人受講

No.	講座名(一般)	件数	No.	講座名(一般)	件数
1	健口体操で健康寿命を伸ばそう	5	14	リサイクルプラザってなあに?	1
2	今日からはじめるながら運動のススメ	5	15	成年後見制度ってなに?	1
3	今日から始める認知症予防	4	16	カメの飼い方	1
4	認知症サポーター養成講座	4	17	75歳になるとなにが変わる?後期高齢者医療保険のはなし	1
5	筋トレ体操で若返り!	3	18	お口を育てよう(乳幼児向け)	1
6	手軽にできるニュースポーツ	3	19	本で楽しく心育て	1
7	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を予防しよう!～へきなん健康づくり21プランを推進しよう!～	2	20	防災講座～備えよう自助・共助～	1

8	碧南の歴史	2	21	障害福祉サービスについて	1
9	家庭でできる気軽な運動	2	22	高齢者虐待を知ろう	1
10	藤井達吉 人と作品 リニューアルオープン記念「達吉記念室」について	2	23	知っているようで知らない!? 碧南の観光資源	1
11	健康的な食事について	2	24	下水道浄化センター施設見学	1
12	こころの健康づくりをはじめよう	2	25	女性の命を守ろう ～乳がんの予防、子宮がんの予防～	1
13	ごみの減量とリサイクル	1	26	感染対策の基本を知ってるかい	1

小・中学生向け出前講座 32件 1,545人受講

No.	講座名(小・中)	件数	No.	講座名(小・中)	件数
1	おじいさん、おばあさんに変身してみよう!	5	6	碧南の都市計画	3
2	スポーツ入門! ～楽しく体を動かそう～	4	7	歯みがきの大切さ(染めだし実習)	3
3	認知症キッズサポーター講座	4	8	どの本よもうかな?	2
4	防災講座	4	9	碧南の公園を知っちゃおう!	2
5	新型コロナウイルス感染症などうつる病気の対策知ってるかい?!	3	10	地域のヒーローになろう! ～消防団講座～	2

5 公民館自主文化事業

予算現額 6,285,000円(6,285,000円) 増減無  
決算額 5,540,505円(4,535,111円) 22.2%増

(事業の目的及び概要)

地域住民の芸術・文化の向上と学習意欲の増進及び地区コミュニティの強化を図るため、各種講座及び事業を実施する。

(1) 文化教室

館名	内容	講座数	受講者数
新川公民館	はじめての己書等	3講座	33名
中部公民館	あったかガーデニング教室等	4講座	51名
大浜公民館	スッキリ!骨盤調整ストレッチ等	5講座	75名
棚尾公民館	誰でも弾けるやさしいギター入門等	5講座	58名
日進公民館	姿勢改善!ウォーキング教室等	4講座	46名
鷲塚公民館	郡上踊り入門等	4講座	59名
西端公民館	季節の布小物講座等	3講座	27名
計 ( )は令和4年度		28講座 (30)	349名 (314)

(2) 自主文化事業

館名	内容	事業数
新川公民館	久沓地区夏祭り等	12事業
中部公民館	高齢者グランドゴルフ大会等	5事業
大浜公民館	わくわく春の体験農園等	8事業
棚尾公民館	棚尾地区盆踊り大会等	9事業

日進公民館	地区夏まつり等	6事業
鷺塚公民館	春のうきうき社会見学等	12事業
西端公民館	区民盆踊り大会	4事業
計 ( )は令和4年度		60事業 (50)

(事業の成果)

地域住民の教養の向上、健康の増進及び住民相互の交流を図れた。

6 公民館費臨時事業

予算現額 9,344,000円 (13,939,000円) 33.0%減

決算額 9,101,180円 (13,520,100円) 32.7%減

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する臨時的経費。

(1) 修繕料

棚尾公民館高札舎瓦屋根修繕	1,183,600円
棚尾公民館3階ホール時計取替修繕	136,400円
棚尾公民館北側駐車場投光器取替修繕	104,500円
棚尾公民館防犯カメラ修繕	39,380円
その他修繕料	127,600円

(2) 工事請負費

大浜公民館LED照明改修工事	6,316,200円
大浜公民館研修室エアコン設置工事	1,193,500円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設を維持することができ、利用者の利便性及び快適性が向上した。



文化講座  
「はじめてのそば打ち講座」



愛知教育大学連携公開講座 (国語科)  
「かな書道入門～好きな言葉を色紙に書こう～」

3目 文化財保護費	文化財課	SDGs	 
予算現額	47,186,000 円	決算額の 財源内訳	その他特財 1,553,930 円 一般財源 40,748,208 円
決算額	42,302,138 円		
(前年度決算額)	33,230,112 円)		

説明

1 文化財保護事務管理事業 予算現額 28,835,000 円 (27,088,000 円) 6.4%増  
 決算額 26,273,290 円 (26,374,062 円) 0.4%減  
 一般職人件費 (3 人)

2 文化財保護審議会運営事業 予算現額 521,000 円 (521,000 円) 増減無  
 決算額 316,448 円 (267,318 円) 18.4%増

(事業の目的及び概要)

条例の規定により設置された機関。教育委員会の諮問に応じて文化財の保護及び活用に関する重要な事項を調査、審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議する。

(事業の成果)

定例会 3 回、臨時会 2 回、委員視察研修 1 回等を開催し、文化財の調査・研究を行うとともに、文化財の新指定等について協議した。

3 市史資料調査事業 予算現額 1,671,000 円 (892,000 円) 87.3%増  
 決算額 1,122,314 円 (342,087 円) 228.1%増

(事業の目的及び概要)

当市の歴史を次世代に伝えるため、市史資料の収集、整理、保存調査及び発信を行う。

(事業の成果)

(1) 市史資料収蔵品展「土人形展 ～三河土人形の中心地・碧南～」

ア 期間 令和 5 年 11 月 11 日～12 月 7 日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 近年、新たに多くの土人形が寄贈されたのに伴い、それらを中心に碧南市の土人形とその歴史を紹介した。

(2) 古文書入門講座

ア 開催日 令和 5 年 9 月 14 日・28 日、10 月 12 日・19 日、11 月 2 日

イ 場所 藤井達吉現代美術館

ウ 内容 小倉百人一首や、市史資料調査室が所蔵する古文書などを解説した。

4 文化財調査事業 予算現額 4,184,000 円 (1,301,000 円) 221.6%増  
 決算額 3,719,984 円 ( 791,781 円) 369.8%増

(事業の目的及び概要)

市内の文化財及び資料等を調査・研究し、成果に応じて市民への公開等を行うとともに、文化財保護に関する啓発を行う。

(事業の成果)

(1) 市指定文化財の新指定

市教育委員会は令和 6 年 3 月 1 日付けで市内の有形文化財 3 件を新たに市指定文化財

に指定した。

種別	名称	員数	所有者
有形文化財（古文書）	松平広忠判物	1通	個人
有形文化財（古文書）	松平元康判物	1通	個人
有形文化財（歴史資料）	大浜西浜図	1巻	個人

(2) 文化財展「古地図から見た碧南の変遷」

ア 期間 令和6年2月3日～3月7日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 近年新たに市指定文化財に指定された「大浜村絵図」（パネル展示）、「西端村・高取村争論裁許絵図」を中心に、碧南に関する地図を紹介した。

(3) 文化財防火デー行事

ア 開催日 令和6年1月24日

イ 場所 平等寺（前浜町）

ウ 内容 模擬文化財の搬出、市民参加による消火器取扱訓練

(4) 歴史的建造物調査

ア 実施日 令和5年9月14日・15日

イ 場所 鈴木家住宅（旧カネマタ商店、浅間町）

ウ 内容 実測、写真撮影、調書作成等

(5) 市指定文化財の件数（令和6年3月31日現在）

種	別	件数	
有形文化財	建造物	1	
	美術工芸品	絵画	4
		彫刻	10
		工芸品	3
		書跡・典籍・古文書	14
		考古資料	0
		歴史資料	8
無形文化財	芸能	0	
	工芸技術	0	
民俗文化財	有形民俗文化財	8	
	無形民俗文化財	3	
記念物	史跡	0	
	名勝	0	
	天然記念物	動物	0
		植物	2
		地質鉱物	0
合計		53	

その他碧南市内文化財件数

重要文化財（国指定） 3件

国登録有形文化財 2件

県指定文化財 6件

**5 指定文化財保存事業** 予算現額 1,983,000円(2,852,000円) 30.5%減  
決算額 1,982,180円(2,793,590円) 29.0%減

(事業の目的及び概要)

指定文化財の保存のため、その維持管理と啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に補助を行う。

(事業の成果)

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	178,200円	大浜中区 山車修理 (文化庁補助金申請案件)	1,220,535円
霞浦神社ケヤキの保存	109,395円	大浜中区乱杭渡り人形の修理	29,700円
大浜中区山車を直接保護する 保存庫の修理	64,350円	チャラボコ保存活動	200,000円
鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000円	大浜中区からくり・囃子・三 番叟伝統活動	90,000円

**6 施設維持管理事業**

予算現額 1,415,000円(1,360,000円) 4.0%増  
決算額 1,274,035円(1,124,814円) 13.3%増

(事業の目的及び概要)

大浜の歴史と文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の維持管理を行う。

(事業の成果)

大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の清掃や樹木剪定等の維持管理を行い、施設を安全で快適に利用していただくことができた。

**7 歴史系企画展開催事業**

予算現額 8,577,000円(2,493,000円) 244.0%増  
決算額 7,613,887円(1,536,460円) 395.5%増

(事業の目的及び概要)

歴史に関する調査研究の成果を企画展示し、市民に公開することで、貴重な歴史資料等の大切さを伝え、歴史への関心を高めることを目的とする。

(事業の成果)

- (1) 企画展名 碧南市制75周年記念事業 開館15周年記念  
歴史系企画展「生誕160年 清澤満之の世界」
- (2) 期 間 令和5年7月7日～8月27日(44日間)
- (3) 会 場 藤井達吉現代美術館
- (4) 主 催 碧南市・市教育委員会・藤井達吉現代美術館
- (5) 共 催 朝日新聞社
- (6) 協 力 法應山西方寺・清澤満之記念館、大谷大学、市文化財保護審議会
- (7) 観覧料 一般500円 高大生300円 小中生無料
- (8) 内 容 明治時代の宗教思想家である清澤満之(1863-1903)の生誕160年、没後120年を記念した展覧会。碧南にゆかりがある満之の生涯を、著作や写真、資料等で辿りながら、彼の思想の形成過程を追った。
- (9) 観覧者数 4,226人(1日平均96.0人、有料1,078人 25.5%、無料3,148人)

4目 青少年女性費	生涯学習課	S D G s		
予算現額	8,805,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	1,058,000円
決算額	8,053,829円		その他特財	16,700円
(前年度決算額)	7,311,569円)		一般財源	6,979,129円

説明

1 子ども会活動推進事業 予算現額 2,260,000円 (1,586,000円) 42.5%増  
決算額 1,767,449円 (1,551,030円) 14.0%増

(事業の目的及び概要)

各単位子ども会相互の連絡調整を図るとともに、子ども会会員相互の連帯と友情の輪を広げ、単位子ども会の活動の充実を図る。

(1) 子ども会・会員数 20子ども会 3,367名

(2) 主な実施事業

- ア 育成者養成講習会 ① 令和6年3月16日(土) 文化会館  
② 令和6年3月17日(日) 文化会館
- イ ドッジボール大会 令和5年8月5日(土) 39チーム 児童数533名
- ウ 子どものつどい 令和5年11月26日(日) 文化会館 約450名来場

(事業の成果)

各単位子ども会の指導者の育成及び相互の連帯と情報交換に努めることができた。

2 青少年活動事業 予算現額 3,386,000円 (3,386,000円) 増減無  
決算額 3,295,986円 (3,346,554円) 1.5%減

(事業の目的及び概要)

青少年が豊かな心と創造性を培い、時代の進展に積極的に対応できるよう、家庭・学校・地域が協力して様々な青少年健全育成事業を実施する。

(1) 青少年育成市民会議事業

市内の様々な団体の代表で組織し、市全体で取り組む啓発活動の実施や関係機関相互の連絡調整を図る。委員22名 年1回開催

ア 青少年とともにすすむ夏・冬の運動

夏：令和5年7月1日(土)～8月31日(木)

冬：令和5年12月1日(金)～令和6年1月10日(水)

イ 親子キャッチ575の実施

ウ 青少年健全育成推進モデル地区設置事業 新川地区をモデル地区に指定  
テーマ「大人が変われば子どもも変わる ふれあい地域の輪」

(2) 青少年育成推進員活動事業

各地区4名、計28名の青少年育成推進員を中心に、地域ぐるみの活動を展開した。  
推進員連絡会の開催 年5回開催

(3) 二十歳を祝う会実施事業

代表者による実行委員会を組織し、若者たちの企画運営による式典を実施した。なお、民法改正により令和4年4月1日から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたが、名称を「二十歳を祝う会」とし、引き続き20歳を対象とした式典を開催した。

ア 日時・場所

令和6年1月7日(日) 文化会館  
第1部 13:00～(新川中・中央中・西端中の卒業生)  
第2部 15:00～(南中・東中の卒業生)

イ 内容

祝辞、映像、恩師からのビデオレター、実行委員による和太鼓演奏

ウ 参加者等

平成15年4月2日～平成16年4月1日生  
対象者789名 出席者580名(出席率73.5%)

(4) プレイメイト活動事業

青年団体であるHEXPO STAFFが、小学生を対象に、レクレーションや工作、お菓子作りなど、様々な生活体験を提供する教室を開催する。

令和5年5月13日(土)～令和6年2月24日(土) 6講座 参加児童延べ105名

(5) 青少年問題協議会運営事業

青少年育成の基本方針の決定機関 委員14名 年1回開催

(6) HEXPO STAFF活動事業

若者自らが各種イベントやボランティア活動などに取り組むことで、地域社会に貢献する豊かな心を持った青少年の育成を推進する。令和4年度からは、SNSを活用して実施内容を広く周知した。(ヘキスポスタッフ 約44名)

ア 水遊びイベント

令和5年8月12日(土) 明石公園

イ クリンピーときれいなまちづくり参加

令和5年11月26日(土) 文化会館周辺

ウ 雪遊びイベント

令和6年1月27日(土) 中止

エ 虹色アンブレラスカイ>Returns-

令和6年2月29日(木)～3月24日(日) 文化会館

(7) 碧南市スカウト育成連絡協議会補助事業

青少年健全育成を図るため、碧南市スカウト育成連絡協議会に補助金を交付する。

(事業の成果)

青少年育成関係団体や各地区推進員等の活動を支援し、様々な地域ぐるみの活動を展開することで、青少年健全育成の充実が図られた。また、二十歳を祝う会を始め若者たちが自ら企画運営する事業を支援し、次世代を担う人材の育成に寄与した。

3 女性活動事業

予算現額 45,000円(45,000円) 増減無

決算額 45,000円(45,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

女性団体相互の交流と連絡調整を図り活動の輪を広げるとともに、各種事業への参加・協力する母体となっている。

(1) 構成団体 7団体(委員14名) 会議 年2回開催

(2) 主な取組み ボランティア、エコキャップ回収、視察研修「藤井達吉現代美術館」

(事業の成果)

各団体相互の交流及び情報交換、各種事業への参加等に努め、活動の充実が図られた。

4 親子ふれあい活動事業	予算現額	1,330,000円	(730,000円)	82.2%増
	決算額	1,204,039円	(669,216円)	79.9%増

## (事業の目的及び概要)

親子で参加する事業を実施し、家庭教育やふれあいの重要性を再認識する機会とする。また、子育てに関心を持ち、父親としてのあり方や子育ての知識・情報を自ら習得しようとする「おやじの会」の活動を支援する。

## (1) 親子ふれあい活動推進事業

## ア 親子ふれあい講座

「親子でチャレンジ！お茶席体験講座」令和5年11月7日（日）

講師：小林宗実 氏 小学生親子 18名参加

「親子でチャレンジ！クリスマスケーキづくり講座」令和5年12月17日（日）

講師：角谷和子 氏 小学生親子 19名参加

## イ 地区親子ふれあい活動

公民館を拠点に親子のふれあいを深めるため各種事業を実施した。

7地区実施

## (2) 地域「おやじの会」活動事業

ア 市内7地区のおやじの会連絡会 年5回開催

イ おやじの会活動事業委託

ウ みんなあつまれ・どろんこまつり事業委託 実行委員会 6回開催

## (事業の成果)

親子がふれあう体験活動の機会を提供し、家族の絆を強める一助となった。また、市内7地区のおやじの会相互の情報交換を行うとともに、独自の活動を通じて家庭教育への父親参加の重要性のPRが図られた。市制75周年記念事業として小学生親子を対象に「みんなあつまれ・どろんこまつり」を開催し、スタッフ含め約170名が参加した。

5 PTA活動事業	予算現額	100,000円	(100,000円)	増減無
	決算額	100,000円	(100,000円)	増減無

## (事業の目的及び概要)

小中学校幼稚園PTA連絡協議会の運営に係る経費。役員相互の連絡調整及び意見交換を行い、PTA活動の健全な発展と交流を図る。

## (1) 会議

総会1回、役員会4回

## (2) レクリエーション大会

種目：ソフトバレーボール

日時：令和5年9月2日（土） 臨海体育館

## (3) 研修会

演目：「スマホの安全利用と子どもたちを守る手立て」

開催：令和5年8月19日（土）文化会館 70名参加

## (事業の成果)

「情報交換事業」を開催し、SNSに起因する犯罪被害から、子どもたちを守るために必要な手立てについて考えた。その後の対話集会でPTA相互の情報交換と情報共有の場として活用され、各PTA活動の活性化が図られた。また、レクリエーション大会を開催し、単

位PTA間の交流、市内PTA相互の交流を深めることができた。

**6 放課後子ども教室推進事業**

予算現額 1,684,000円(1,610,000円) 4.6%増  
決算額 1,641,355円(1,599,769円) 2.6%増

(事業の目的及び概要)

放課後に学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全で安心な活動拠点を設け、指導員を配置し、学習や交流の機会を継続的に提供する。

- (1) 開設場所 棚尾小学校
- (2) 開設日 週3日(水、木、金) ※長期休暇を除く。  
授業終了後～16時30分(冬季は～16時10分)
- (3) 登録児童数 59名
- (4) 指導体制 コーディネーター1名、指導員7名
- (5) 開設日数 延べ80日
- (6) 参加人数 延べ3,010名(1日平均37名)

(事業の成果)

放課後の児童の安全で安心な居場所を設ける中で、児童間・世代間の交流が図られた。



HEXPO STAFF活動事業  
「虹色アンブレラスカイ」



二十歳を祝う会実施事業  
「和太鼓演奏」

5目 文化会館 中央公民館費	生涯学習課	SDGs	 
予算現額	101,202,000円	決算額の	その他特財 28,056,463円
決算額	95,096,354円	財源内訳	一般財源 67,039,891円
(前年度決算額	70,971,729円)		

説明

1 文化会館・中央公民館事務管理事業 予算現額 288,000円 (256,000円) 12.5%増  
決算額 262,320円 (239,090円) 9.7%増

(事業の成果)

施設利用状況

	利用回数	利用率
文化会館 13室	4,506回	39.45%
中央公民館 13室	3,779回	34.11%
計	8,285回	36.80%
( )は令和4年度	(8,295)	(35.26)

2 文化会館・中央公民館施設維持管理事業

予算現額 81,807,000円 (72,102,000円) 13.5%増  
決算額 75,727,034円 (69,090,724円) 9.6%増

(事業の目的及び概要)

文化会館の施設維持管理に要する経費。

(事業の成果)

- (1) 消耗品費 (照明器具、新聞代、トイレトペーパー等) 835,990円
- (2) 燃料費・光熱水費 29,179,200円
- (3) 修繕料 (防音非常扉、消防設備、冷温水発生機油流量計等) 2,289,980円
- (4) 役務費 (水質検査手数料等) 112,200円
- (5) 委託料 42,511,780円

業 務	金 額(円)	業 務	金 額(円)
エレベーター保守点検	1,184,700	舞台管理	10,560,000
自家用電気工作物保安管理	574,200	消防設備器具保守点検	257,400
空調自動制御装置保守点検	495,000	舞台装置 (吊りもの) 保守点検	2,409,000
樹木剪定	495,000	ホール音響設備保守点検	731,500
吸収式冷温水発生装置保守点検	1,127,500	トイレ殺菌・脱臭・芳香装置保守点検	180,840
夜間警備	855,360	夜間受付管理業務	2,989,998
館内清掃	5,821,200	害虫駆除業務	264,000

会館諸設備運転管理	7,128,000	非常用エンジン発電機保守点検	349,800
受水槽保守点検	99,000	自動扉保守点検	105,600
電気時計設備保守点検	161,150	ホール照明設備保守点検	627,000
ごみ収集	326,040	舞台管理（増員）	2,525,600
建設設備定期検査等	1,408,000		

(6) 使用料及び賃借料（床マット借上料） 396,384 円

(7) 備品購入費（ミラーボール） 401,500 円

3 文化会館中央公民館費臨時事業 予算現額 19,107,000 円 (2,395,000 円) 697.8%増  
決算額 19,107,000 円 (1,641,915 円) 1063.7%増

(事業の目的及び概要)

文化会館の施設維持管理に要する臨時的経費

(1) 工事請負費

文化会館総合練習室空調機設置工事 1,298,000 円

吸収式冷温水機冷却水系伝熱管等改修工事 17,809,000 円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設維持ができ、来館者の利便性の向上が図れた。

6目 南部市民プラザ費	生涯学習課	SDGs			
予算現額	72,947,000円	決算額の	その他特財	22,759,487円	
決算額	62,950,016円	財源内訳	一般財源	40,190,529円	
(前年度決算額)	40,721,183円)				

説明

1 南部市民プラザ事務管理事業 予算現額 17,594,000円 (17,425,000円) 0.1%増  
決算額 17,124,274円 (16,755,468円) 2.2%増

一般職人件費 (2人)

南部市民プラザ施設利用状況

施設名		利用回数	利用率
文化施設	会議室1・2、和室1・2	889回	23.98%
体育施設	アリーナ	5,045回	68.03%
計 ※( )内は令和4年度		5,934回 (5,994回)	53.34% (54.51%)

2 南部市民プラザ運営事業 予算現額 22,627,000円 (22,961,000円) 1.5%減  
決算額 21,639,042円 (22,121,125円) 2.2%減

(事業の目的及び概要)

南部市民プラザの運営、施設維持及び管理に要する事業である。

- (1) 報償費 (ソフトミニバレー大会賞品) 23,800円
- (2) 消耗品費 (コピー料金、AED、トイレトーパー等) 305,426円
- (3) 燃料費・光熱水費 8,548,946円
- (4) 修繕料 (小便器自動洗浄修繕、アリーナ器具庫扉修繕等) 2,538,103円
- (5) 役務費 (施設賠償責任保険) 40,530円
- (6) 委託料 9,252,121円  
(夜間窓口業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など)
- (7) 使用料及び賃借料 890,736円  
レンタルマット、アリーナLED照明賃借料及びLED照明 (アリーナ以外) 賃貸借料 (2か月分)
- (8) 備品購入費 (会議室用掃除機) 39,380円

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

3 南部市民プラザ費臨時事業 予算現額 32,726,000円 (2,137,000円) 1431.4%増  
決算額 24,186,700円 (1,844,590円) 1211.2%増

(事業の目的及び概要)

快適な利用環境の提供、安全管理等のため臨時的に工事等を行う事業である。

- (1) 修繕料 (ハンドホール止水修繕、会議室カーテン取替修) 1,063,700円
- (2) 工事請負費 (昇降機改修工事、アリーナ排煙窓修繕工事等) 23,123,000円

(事業の成果)

老朽化した設備を改修等したことで、利用環境の向上、安心・安全が確保できた。

7目 市民図書館費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	102,257,000円	決算額の	その他特財 143,221円
決算額	99,911,714円	財源内訳	一般財源 99,768,493円
(前年度決算額)	109,658,312円)		

説明

1 図書館事務管理事業 予算現額 54,651,000円 (52,989,000円) 3.1%増  
決算額 53,239,382円 (50,780,895円) 4.8%増  
一般職人件費 (6人)

2 図書館施設維持管理事業 予算現額 493,000円 (582,000円) 15.3%減  
決算額 453,510円 (494,106円) 8.2%減

(事業の目的及び概要)

図書館設備の保守点検や維持管理を図る事業である。

庁用車車検 (1台)、定期点検 (1台) 71,835円  
BDS (無断持出検知器)・電動書架等点検費用 187,000円

(事業の成果)

BDS (無断持出検知器) の保守点検、電動書架の定期点検を行い、施設を安全に利用することができた。

3 図書館協議会運営事業 予算現額 128,000円 (128,000円) 増減無  
決算額 92,620円 (92,449円) 0.2%増

(事業の目的及び概要)

図書館協議会は、図書館法に定められたものであり、図書館の運営・方針を審議する諮問機関である。委員10名で年2回開催。

(事業の成果)

事業計画及び事業成果について審議し、図書館運営に対する意見交換を行った。

4 図書館用図書整備事業 予算現額 23,019,000円 (20,125,000円) 14.4%増  
決算額 22,779,091円 (19,907,874円) 14.4%増

(事業の目的及び概要)

市民の利用に供するため、資料を幅広く豊富に収集し、魅力ある蔵書構成を整備するために要する経費である。

新聞雑誌追録 2,241,732円  
図書・AV 14,289,937円

(事業の成果)

本館で6,654点 (CDなどAV資料を含む) の資料購入を行った。

5 図書館利用促進事業 予算現額 182,000円 (176,000円) 3.4%増  
決算額 171,215円 (174,481円) 1.9%減

## (事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

## (事業の成果)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなし会	毎月第2・4土曜日 (22回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	293人
おひざにだっこのおはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1・3木曜日 (48回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	623人
絵本の時間	毎月第2金曜日 (12回)	1歳未満児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	59人
春休み行事	4/1～4/9	「ばんざいマン」を作ろう	185人
子ども読書の日 記念行事	4/22、23	クイズ「ぐるぐるとしょかん」	59人
ゴールデンウィーク かんたん行事	4/29～5/7	「パタパタどり」をつくろう	284人
(30周年記念事業) 図書館のプラチナ本	5/2～5/30	図書館本館が開館してからのベストリーダーを展示・貸出する	—
こどもとしょかんまつり	6/1～6/29	・図書館クイズ「さくらんぼをゲットしよう」	314人
	6/18	・おはなし会スペシャル (30周年記念事業) 「スタジオでのおはなし会」	46人
	6/24(2回)	・工作教室「にじのたまご」をつくろう!	22人
(30周年記念事業) 30周年お祝い メッセージの募集	7/1～8/31 10/7～10/29	・開館30周年のお祝いメッセージを募集 ・ギャラリーでメッセージを展示	293枚
READポスター・ 図書館キャッチコピー コンテスト	7/8～8/31	ヤングアダルト (中高校生) から一般成人を対象に、読書推進の作品を募集	ポスター 12点 キャッチコピー 26点
図書館を使った 調べ学習講座	7/27～7/29 (全6回)	やってみよう! 調べ学習	14人
夏休み行事	7/21～8/31	・読書手帳の配布	32冊
	8/2(2回)	・工作教室「ブンブン・マシーン」を作ろう	17人
	8/10	・「図書館の裏側へGo!」	20人
	8/22	・おはなし会スペシャル (30周年記念事業) 「しょうぼうしさんとおはなし会」	58人
(30周年記念事業) 図書館検定 三択でドン!	7/22～8/31	図書館や所蔵している資料についての三択クイズ	51人
あなたの “推し”教えて!	8/8～9/28	中高生を対象に、自分の“推し”を自由に書き込んでもらう掲示板を設置	延べ94人
音楽と朗読のつどい (友の会主催行事)	9/30	・人形劇「だるまちゃんとてんぐちゃん」 (夢クラブ) ・ペープサート「へっこきあねさま」 (かざぐるま) ・ピアノ演奏 (日比 亮太 氏)	110人

へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/28～11/29	・読書手帳の配布	45冊
	10/28～11/29	・おえかきしてみよう！ 「へきにゃごぬりえ&えかきうた」	289人
	11/2～11/29	・図書館司書Xからの挑戦状～クロスワード編～	56人
	11/4	・りかあそび「まほうの水で遊ぼう！」	9人
	11/14～11/17	・へきにゃごに会いたい	—
	11/18	・夕暮れ時のおはなし会	40人
	11/24、25	・使ってみよう！電子図書館	7人
(30周年記念事業) 図書館講座	11/25	三河が生んだ天下人「戦国時代の碧南と徳川家康」	20人
としょかん福袋	12/16	テーマに沿った本を中身がわからないように包装して貸出（一般80セット、児童109セット）	189セット
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/23	クリスマスにちなんだおはなし会	54人
新春！ としょかんおみくじ	1/4～1/8	おすすめの本を載せたおみくじを配布	486枚
福袋の中身公開	1/10～1/30	としょかん福袋で貸出した図書を公開	—
廃棄雑誌無料配布	1/20～1/28	保存期間切れ雑誌の配布	—
リサイクル本バザー (友の会主催行事)	2/3、4	図書館の廃棄図書や、市民から提供された図書を安く販売する	購入者 191人 販売冊数 1,816冊
子ども1日司書	3/26(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	8人
(30周年記念事業) 図書の貸出無制限	4/30、5/30、7/30、 8/30、9/30、1/30、 3/30	本館開館30周年を記念して30日に図書の貸出を無制限とした	延べ58人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	102冊
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	家庭でおはなし会を楽しめるように季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	22回
図書館訪問	随時(9回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	265人
図書館体験学習	随時	依頼のあった中学校等の職場体験学習生や大学生等の図書館実習生の受け入れを実施	8人
図書館研修	随時	依頼のあった教員研修の受け入れを実施	—
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	—
市民病院 ミナミルーム訪問	隔月	市民病院に司書が出向き、新生児の保護者に向けて、絵本の読み聞かせやわらべうたを実施 ※中止	—

## 6 ボランティア活動推進事業

予算現額 106,000円(106,000円) 増減無  
決算額 90,801円(100,950円) 10.0%減

(事業の目的及び概要)

読書や図書館に係るボランティアを養成し、ボランティア活動を推進するために必

要な経費である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内 容	参加者数
おはなしボランティア養成講座	5/14、21、28 (全3回)	学校や図書館で活動するボランティアや、これからボランティアとして活動してみたい人を対象に、読み聞かせの基礎やコツなどを学ぶ	15人
音声訳ボランティアレベルアップ講座	12/19、1/16、2/20 (全3回)	音声訳ボランティアの方を対象に録音図書作製技術の向上を図る講座	10人

## 7 図書館コンピュータシステム運営事業

予算現額 8,055,000円 (8,088,000円) 0.4%減

決算額 8,047,931円 (8,085,402円) 0.5%減

(事業の目的及び概要)

図書館業務をコンピュータ処理により行うための経費である。

図書館システムソフト保守委託料	871,200円
機器類及び機器保守リース料	4,299,240円
システムサーバー使用料	2,442,000円

(事業の成果)

本館・分館・公民館を結ぶ図書館システムネットワークの安全性・正確性を確保し業務を進めることができた。

## 8 南部分館運営事業

予算現額 3,584,000円 (3,320,000円) 8.0%増

決算額 3,507,176円 (3,319,777円) 5.6%増

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,518点 (AV資料を含む)

行事名	開催月日	内 容	参加者数
おはなし会	毎月第4日曜日 (9回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	87人
おひぎにだっこのおはなし会	毎月第2火曜日 (12回)	乳幼児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべうたを楽しむ	166人
絵本の時間	毎月第3金曜日 (5回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	22人
子ども読書の日記念行事	4/16	工作教室「まほうのさいふカードをつくろう」	14人
こどもとしょかんまつり	6/1~6/29	・へきにやごをみつけて	239人
	6/4	・フリスビーを作ってアリーナであそぼう	13人
	6/25	・へきにやごにあえる！へきにやごおはなし会	32人
七夕おはなし会	7/2	七夕にちなんだおはなし会	38人
夏休み行事	7/21~8/31	・読書手帳の配布	6冊
	7/25~8/20	・クイズ「しょくぶつはかせになろう！」	188人
	8/6	・工作教室「ぱくぱくスイカ人形」を作ろう	13人
	8/13	・おばけのおはなし会	55人

へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/28～11/29	・読書手帳の配布	8冊
	10/28～11/29	・ミニ工作「へんしんへきにゃごをつくろう」	144人
	11/3	・おりがみたいむスペシャル 「ヤリヒコーキを作ってアテナでとぼそう」	4人
	11/19、23	・じぶんでかりてみよう	23人
	11/26	・おかしのおはなし会	21人
廃棄雑誌無料配布	11/25、26	保存期限切れの雑誌の配布	689冊
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/16	クリスマスにちなんだおはなし会	41人
新春じゃんけん大会	1/4～1/8	資料を借りた子どもとじゃんけんをして、勝った子にしおりをプレゼント	30人
雑誌の付録抽選会	2/11	雑誌の付録の抽選会を行い利用者に配布	77人
大人のための工作教室	3/7	英字新聞でエコバックを作る	12人
子ども1日司書	3/26(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	4人
(30周年記念事業) 図書の貸出無制限	4/30、5/30、7/30、 8/30、9/30、1/30、 3/30	本館開館30周年を記念して30日に図書の貸出冊数を無制限とした	延べ10人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	5冊
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	家庭でおはなし会を楽しむために、季節の絵本や紙芝居、紙芝居の枠、簡単な工作をセットにして貸出	1回
図書館訪問	随時(12回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	305人
図書館体験学習	随時(3回)	依頼による中学校の職場体験の受け入れ	6人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時(1回)	幼稚園・保育園に司書が外向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	31人

9 中部分館施設維持管理事業 予算現額 7,954,000円(23,162,000円)65.7%減  
決算額 7,595,204円(22,994,980円)67.0%減

(1) 中部分館施設維持管理事業 6,087,632円  
(事業の目的及び概要)

中部分館の保守点検や修繕を実施し、施設の維持管理を行う事業である。

- (1) 消耗品費(蛍光灯、トイレトーパー等) 104,544円
- (2) 光熱水費 2,272,178円
- (3) 修繕料(照明器具修繕、ブラインド修繕、トイレ修繕等) 729,650円
- (4) 委託費 2,981,260円

業務	金額(円)	業務	金額(円)
施設警備	146,520	ごみ収集業務	326,040
エレベータ保守点検	620,400	害虫駆除	84,700
自家用電気工作物保安管理	158,400	消防設備器具保守点検	14,300
清掃業務	1,447,600	自動扉保守点検	99,000
屋根ドレン清掃	82,500	諸工料(電気点検)	1,800

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(2) 中部分館臨時事業	予算現額	1,509,000 円
	決算額	1,507,572 円

(事業の目的及び概要)

中部分館の管理・運営に要する臨時経費である

衝立 (ロビー掲示用)	52,492 円
空調機廃止処置修繕 (機械室)	187,000 円
空調機改修工事 (2階調査室)	1,268,080 円

10 中部分館運営事業	予算現額	3,499,000 円 (3,289,000 円)	6.4%増
	決算額	3,497,784 円 (3,288,848 円)	6.4%増

(事業の目的及び概要)

図書館サービス網の一拠点として、幼児からお年寄りまでが学び楽しむことができる事業を行い、図書館の利用促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,441 点 (AV 資料を含む)

行 事 名	開 催 月 日	内 容	参加者数
おはなし会	毎月第3土曜日 (11回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	101人
おひぎにだっこのおはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1・3水曜日 (21回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	317人
絵本の時間	毎月第1金曜日 (7回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	20人
春休み行事	4/1～4/2	としょかんおさんぽBINGO	130人
子ども読書の日 記念行事	4/15～4/23	絵本のタイトルばらばら事件発生	53人
ゴールデンウィーク のおたのしみ	4/25～5/7	錯覚であそぼう	80人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/11	・恐怖の「きもだめし本セット」の貸出	30セット
	6/1～6/29	・ミニこうさく「へきにゃご六角返し」を作ろう	176人
	6/21	・おひぎにだっこのおはなし会スペシャル 「いい歯っていいね！」	20人
廃棄雑誌無料配布	6/24～6/29	保存期限切れの雑誌の配布	614冊
夏休み行事	7/21～8/31	・読書手帳配布	55人
	7/21～8/13	・おすすめ本セットの貸出	246人
	7/21～8/31	・「へきにゃご2面相さいころ」をつくろう	489人
	7/26 (2回)	・図書館こどもお絵かき講座ポスター教室	20人
	7/29	・元気ッスおはなし会	10人
	8/5～8/13	・雑誌の付録お楽しみ抽選会	363人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/28～11/29	・読書手帳配布	17冊
	10/28～11/29	・ご注文をどうぞ	143人
へきにゃごまつり	10/28～11/29	・めざせ！としょかんめいたんてい	187人

～秋の読書月間～	10/29 11/12	・ハロウィンおはなし会 ・陶器のおうちに色をぬろう	15人 16人
大人のための 干支人形作り教室	12/2、12/10 (全2回)	粘土で干支の人形(辰)を作成	延べ11人
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマス おたのしみWeek	12/16～12/24	3冊以上借りた子どもにプレゼントを配布	68人
新春お楽しみスクラッチ カードの配布	1/4～1/8	資料を借りた幼児・小学生にプレゼントが当たる スクラッチカードを配布	88人
お茶を楽しむ おはなし会	2/24	影絵などのおはなしを楽しんだ後、抹茶を参加者 自身で点ててのむ	29人
子ども一日司書	3/26 (2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館 の仕事を体験	4人
(30周年記念事業) 図書の貸出無制限	4/30、5/30、 7/30、8/30、 9/30、1/30、3/30	本館開館30周年を記念して30日に図書の貸出を無 制限とした	延べ24人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	48冊
碧南市出前講座	随時 (2回)	依頼のあった児童クラブの児童に向けてブックト ーク「どの本読もうかな」を行う	194人
図書館訪問	随時 (4回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会 等の実施	230人
図書館体験学習	随時 (7回)	依頼による中学校等の職場体験の受け入れ	11人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞 かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵 本を紹介する	—

11 市民図書館費臨時事業

予算現額 586,000円(934,000円) 37.1%減  
決算額 437,000円(418,550円) 4.4%増

(1) 市民図書館費臨時事業

437,000円

(事業の目的及び概要)

市民図書館の管理・運営に要する臨時経費である。

電動書架修繕	305,000円
図書館エントランス底調査	99,000円
消耗品購入(図書消毒用アルコール)	33,000円

(事業の成果)

施設・設備の経年劣化に対応した修繕を実施し、安定的な開館が可能となった。

蔵書状況

(1) 図書資料等

(単位：冊)

区分	4年度末蔵書数	5年度受入数			除籍等	5年度末蔵書数	
		購入	寄贈等	計			
本館	一般図書	310,182	4,976	558	5,534	2,601	313,115
	児童図書	86,480	1,167	248	1,415	907	86,988
	ヤング資料	11,362	227	8	235	184	11,413
	地域資料	20,448	28	301	329	57	20,720
	視聴覚資料	14,641	143	27	170	190	14,621
	小計	443,113	6,541	1,142	7,683	3,939	446,857
南部分館	一般図書	34,080	1,065	40	1,105	1,509	33,676
	児童図書	14,096	357	2	359	430	14,025
	ヤング資料	575	2	0	2	14	563
	視聴覚資料	2,023	8	0	8	4	2,027
	小計	50,774	1,432	42	1,474	1,957	50,291
中部分館	一般図書	43,084	1,186	38	1,224	1,138	43,170
	児童図書	16,696	258	6	264	256	16,704
	視聴覚資料	2,666	18	1	19	4	2,681
	小計	62,446	1,462	45	1,507	1,398	62,555
公民館	8,652	0	64	64	115	8,601	
合計	564,985	9,435	1,293	10,728	7,409	568,304	

※集計の都合上、寄贈等には寄贈のほか、弁償や所蔵場所変更による他館からの移動等を含む。  
また、除籍等にも他館への移動分を含む。

(2) 電子図書

(単位：タイトル)

4年度末蔵書数	3,215	5年度末蔵書数	2,310
---------	-------	---------	-------

(3) 逐次刊行物

(単位：タイトル)

区分	本館	南部分館	中部分館
雑誌	158	58	66
新聞	11	4	4

利用状況

(1) 利用者数

(単位：人)

4年度利用者	5年度利用者					合計
	本館	南部	中部	公民館	電子図書	
130,959	100,823	14,313	19,510	105	2,797	137,548

(2) 貸出冊数

(単位：冊)

区分	4年度貸出数	5年度貸出数					合計
		本館	南部	中部	公民館	電子	
一般図書	219,559	169,218	24,745	32,852	113	-	226,928
児童図書	191,771	140,461	24,885	31,657	118	-	197,121
ヤング資料	13,421	12,953	325	459	0	-	13,737
地域資料	366	284	6	10	0	-	300
視聴覚資料	39,277	30,555	3,324	4,997	10	-	38,886
雑誌	34,422	24,049	4,785	6,013	5	-	34,852
電子図書	1,911	-	-	-	-	2,800	2,800
合計	500,727	377,520	58,070	75,988	246	2,800	514,624

※電子図書は一般、児童等の区分がないため「電子図書」で計上。

8目 芸術文化ホール費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	205,545,000円	決算額の	その他特財 34,443,958円
決算額	202,673,691円	財源内訳	一般財源 168,229,733円
(前年度決算額)	228,324,675円)		

説明

1 芸術文化ホール事務管理事業 予算現額 9,000円(9,000円)増減無  
決算額 0円(2,850円)皆減

2 芸術文化ホール運営事業 予算現額 155,556,000円(153,737,000円)1.2%増  
決算額 155,548,679円(153,735,403円)1.2%増

(事業の目的及び概要)

平成26年4月1日から導入した指定管理者の管理運営に係る経費。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づきホールの機能性及び特性を活性化し、芸術文化ホールの基本方針に沿った舞台芸術の振興及び普及事業を展開する。また、芸術文化ホール指定管理者審査委員会において、指定管理者の検証に関する事項について調査及び審議する。

(1) 芸術文化ホール指定管理事業 155,424,191円

ア 芸術文化ホール利用状況

部屋名	令和5年度 (開館日数308日)		令和4年度 (開館日数308日)	
	利用日数	利用率	利用日数	利用率
エメラルドホール	236日	82.2%	239日	83.3%
シアターサウス	244日	85.9%	238日	82.4%
スタジオ	269日	88.2%	271日	88.9%

イ エメラルドホール事業(4事業)

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた演奏家によるコンサート	12人のヴァイオリニスト～女神の舞踏会～	5/20(土)	435
	エメラルドオペラ 咲き誇る百花繚乱	6/24(土)	182
	神田伯山 独演会	9/16(土)	430
	ズーラシアンブラス音楽の絵本～トイ・ボックス～	3/24(日)	419

ウ シアターサウス事業(4事業)

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた表現作品の上演	ジャズインシアター&バーVol.27 Fish House～日本人の日本人による日本人のためのジャズ	7/7(金)	138
	愛知県芸術劇場ファミリープログラム 「子犬のバーニー」	7/29(土)	190
	こどもパーク0才からのおんがくかい	8/6(日)	158
	スギテツコンサート～クラシックで遊ぶ音楽実験室～	1/27(土)	266

エ 若手演奏家を育成する事業(1事業)

催事名	開催日	入場者(人)
新人演奏家コンサート(エメラルドホール)	1/14(日)	112

## オ ヘきなん落語事業・シアターサウス (1事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
第68回へきなん落語 柳亭小痴楽独演会	11/18(土)	180

## カ 市民が参加する公演事業 (6事業)

催事名	開催日	入場者(人)
碧南ロックG I G2023	6/4(日) 7/16(日)	428
エメラルドホール音楽祭 (エメラルドホール)	3/2(土)	299
シアターサウス芸術祭 (シアターサウス)	2/17(土) 2/18(日)	934
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 エメラルドブラス	全8回	参加者 52
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 トリオラナンキュラス	2/26 (日)	109
エメラルドピアノフェス	5/25(木) 7/27(木) 9/22(金) 11/24(金) 1/21(日) 3/29(金)	95

## キ 共催事業 (6事業)

催事名	開催日	入場者(人)
ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区 (エメラルドホール)	6/8(土) 6/9(日)	150
藤井達吉現代美術館ミュージアムコンサート	11/3(金・祝) 2/10 (土)	67 71
県下ピアノ独奏コンクール (エメラルドホール)	11/4(土) 11/5(日)	151
ピティナ・ピアノステップ 碧南秋季地区 (エメラルドホール)	11/25(土) 11/26(日)	280
刈谷国際音楽コンクール ガラコンサート in 碧南 (エメラルドホール)	2/25(日)	135
碧南映画の会 映画上映&監督トークショー「川っぺりムコリッタ」「痛くない死に方」	5/14(日) 11/23(木・祝)	550

## ク 映画上映会・シアターサウス (7事業)

催事名	開催日	入場者(人)
シアターサウス映画館「異動辞令は音楽隊」	4/16(日)	138
シアターサウス映画館「聖の青春」	5/27(土)	77
シアターサウス映画館「伊豆の踊り子」	7/8(土)	47
シアターサウス映画館「とんぴ」	12/2(土)	91
シアターサウス映画館「死刑にいたる病」	1/21(日)	48
シアターサウス映画館「いつでも夢を」	3/17(日)	51
クリスマス子ども映画会「SING ネクストステージ」 (スタジオで遊ぼう)	12/10(日)	122

## ケ ワークショップ事業 (4事業)

催事名	実施日	受講者(人)
こどもパーク	8/6(日)	599

スギテツコンサート～クラシックで遊ぶ音楽実験室～	1/27(土)	18
エメラルド1Day 講座 ANET あそび塾 楽しいオペラを創ろう！ ジャックと豆の木	8/17(木)	42
はじめてのフルーツ体験教室	3/10(日)	30

コ アウトリーチ事業 (2事業)

催事名	実施日	受講者(校)
小学校アウトリーチ (音楽)	10/30 (月) 11/7 (火) 11/8 (水) 11/30 (木) 12/13 (水) 12/15 (金)	6
中学校アウトリーチ (ダンス)	10/19 (木) 12/15 (金) 11/2 (木)	3

サ 講座事業 (2事業)

区分	講座名	実施回数	受講者(人)
エメラルドカルチャー教室 (1期6講座、 2期6講座、 3期6講座実施)	骨盤バランス	1期：8回	29
	エクササイズ講座	2期：8回	31
		3期：8回	25
	女性のための やさしいヨガ	1期：6回	28
		2期：6回	26
		3期：6回	25
	リラックス 健康ヨガ	1期：6回	20
		2期：6回	16
		3期：6回	16
	気になる体をチェンジ! バレトン講座	1期：6回	12
		2期：6回	12
		3期：6回	15
癒しの天然石アクセサリーを作ろう	1期：3回	7	
はじめての手作りお香	1期：3回	16	
つまみ細工で季節を楽しもう	2期：3回	12	
カラーセラピーを学んでみよう	2期：5回	12	
季節のフラワーアレンジメント	3期：3回	13	
誰でもお手軽クラフトバンド	3期：3回	10	
1day 講座 (夏4講座、 秋4講座、 春3講座)	1day 夏 自分でできる！簡単手相占い	7/12(水)	13
	1day 夏 はじめての ZUMBA レッスン	7/14(金)	10
	1day 夏 サスティナブルな最新絵具！ディンプルアート体験	8/2(水)	3
	1day 夏 夏を楽しむつまみ細工	8/3(木)	10
	1day 秋 縫わずにできるがま口眼鏡ケース	11/29(水)	12
	1day 秋 大人可愛いリボンファーチャーム	12/6(水)	5
	1day 秋 身体スッキリリセットピラティス	12/7(木)	15
	1day 秋 小さなコケのお庭 苔テラリウムを作ろう	12/17(日)	11
	1day 春 誰でも簡単！ボクササイズ	3/21(木)	14

	1day 春 多肉植物のかわいいミニ寄せ植え	3/26(火)	6
	1day 春 大人のための夜ヨガ講座	3/27(水)	11

シ 館外PR活動事業 (2事業)

催事名	実施日	入場者(人)
ハロウィンウォーク	10/29(日)	900
オンライン配信事業	通年	3組

ス フォーラムコンサート事業 <登録アーティストによるコンサート> (6事業)

催事名	実施日	入場者(人)
Sax アンサンブル「Karisax」	4/22(土)	90
「アカペラグループ ハモーニング」	5/13(日)	85
「和太鼓コンサート彩」	6/17(土)	120
「フルートアンサンブル ソノリテ」	9/30(土)	110
「ジャズバンド Bounce King」	10/21(土)	70
「エメラルドブラスオータムコンサート」	11/11(土)	120

セ へきなんアートフェア事業 (1事業)

催事名	実施日	入場者(人)
ART POT LUCK	10/7(土)	1000

ソ 年度別事業状況

	令和5年度			令和4年度		
	事業数	公演数 講座数	事業数	公演数 講座数	2,809事業数	公演数 講座数
エメラルドホール	12	12	3,731	12	17	1,922
シアターサウス	15	16	3,578	15	16	2,809
館外PR活動	1	1	900	1	1	800
講座	2	23	435	2	23	422
ワークショップ	4	4	689	4	4	1,341
フォーラムコンサート	6	6	595	6	6	502
ワンコイン	0	0	0	3	3	487

(2) 指定管理者審査委員会運営事業 124,488円

芸術文化ホール指定管理者審査委員会の開催 年3回 委員7名

(事業の成果)

指定管理者制度を導入する中で、専門的かつ高度な舞台芸術事業を開催し、文化芸術の振興及び普及をすることができた。また、審査委員会において、指定管理者の適正な運営について検証することができた。

3 芸術文化ホール改修事業

予算現額 39,920,000円 (69,909,000円) 42.9%減  
決算額 39,869,412円 (60,528,744円) 34.1%減

(事業の目的及び概要)

老朽化した設備について機能を維持回復するための改修経費。

令和5年度は、楽器用エレベーター工事を実施。

芸術文化ホール荷物用エレベーター改修工事(鶴見町地内) 28,050,000円

芸術文化ホール音響設備リースⅡ期(1,074,492円/月×11ヵ月) 11,819,412円

(事業の成果)

文化芸術活動の専門性の高い施設としての維持管理が図れた。また、芸術文化ホール地

下1階にある主にグランドピアノを保管する楽器庫の空調更新工事を行うことで楽器を適正な温度と湿度で保つことができるようになった。

4 芸術文化ホール費臨時事業 予算現額 10,060,000円(16,058,000円)37.4%減  
決算額 7,255,600円(14,057,678円)48.4%減

(事業の目的及び概要)

芸術文化村の施設の維持管理等に係る臨時的経費で、修繕・工事、備品購入等を行う。

(1) 修繕料

芸術文化ホールカーテンウォール一部硝子割れ取替修繕	1,265,000円
芸術文化ホール第8駐車場スロープAs舗装化修繕	627,000円
ガスメーター・自動切換装置取替	104,500円

(2) 工事請負費

芸術文化ホール楽器庫空調設備更新工事	5,198,600円
--------------------	------------

(3) 消耗品費

AED関連消耗品(ハートスタートSMATAパッドII)	60,500円
-----------------------------	---------

(事業の成果)

修繕及び工事等により来館者の利便性の向上が図れた。

また、芸術文化ホール地下1階にある主にグランドピアノを保管する楽器庫の空調更新工事を行うことで、楽器を適正な温度と湿度で保つ文化芸術活動の専門性の高い施設としての維持管理が図れた。



12人のヴァイオリニスト～女神の舞踏会～



ズーラシアンブラス音楽の絵本  
～トイ・ボックス～

9目 哲学たいけん村 無我苑費	文化財課	SDGs	
予算現額	45,776,000 円	決算額の 財源内訳	その他特財 4,706,780 円 一般財源 38,778,826 円
決算額	43,485,606 円		
(前年度決算額)	51,738,896 円)		

説明

1 無我苑事務管理事業 予算現額 16,112,000 円 (15,816,000 円) 1.9%増  
 決算額 15,703,958 円 (15,184,606 円) 3.4%増  
 一般職人件費 (2 人分)

2 無我苑維持管理事業 予算現額 19,314,000 円 (17,848,000 円) 8.2%増  
 決算額 18,486,995 円 (17,488,464 円) 5.7%増

(事業の目的及び概要)

哲学たいけん村無我苑施設の保守点検や修繕を実施し、施設や設備等の維持管理を行う。

(事業の成果)

施設設備の清掃、保守点検、修繕等を行い、来苑者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(1) 施設管理委託

<主な委託>

ア 庭園管理業務	3,806,525 円
イ 施設管理業務	1,323,916 円
ウ 館内清掃業務	3,372,600 円
エ 敷地内清掃業務	1,457,302 円

(2) 施設利用状況

年度	研修道場 (安吾館)				市民茶室 (涛々庵)	
	和室 1		和室 2			
5	255 日 82.8%	475 回 51.4%	265 日 86.0%	493 回 53.4%	81 日 26.3%	192 回 20.8%
4	253 日 82.1%	467 回 50.5%	248 日 80.5%	467 回 50.5%	90 日 29.2%	204 回 22.1%
3	224 日 72.7%	395 回 42.7%	233 日 75.6%	418 回 45.2%	31 日 10.1%	68 回 7.4%
2	157 日 60.2%	307 回 39.2%	164 日 62.8%	310 回 39.6%	16 日 6.1%	36 回 4.6%
元	257 日 83.7%	524 回 56.9%	247 日 80.5%	512 回 55.6%	76 日 24.8%	154 回 16.7%

※令和 5 年度開館日数 308 日 開館単位数 924 回 (午前・午後・夜間)

## 3 無我苑運営事業

予算現額 6,406,000円(6,804,000円) 5.8%減

決算額 6,105,326円(6,113,216円) 0.1%減

(事業の目的及び概要)

芸術作品の展示や各種講座等を開催し、無我苑の基本テーマである「心の健康及び精神文化の醸成並びに文化交流の推進」を図る。

(事業の成果)

事業名	実施日	定員	参加人数
(1) 春のコンサート (2部制) 「ギター春風コンサート 心に響く、優しいギターの音色」	4/29	各30人	60人
(2) 和の歳時記教室 「優しいポップリの作り方を学ぶ」	6/2、6/3	各10人	15人
(3) 心と身体のバランスを整える指ヨガ教室 (全2回) 「コロナ禍で縮こまった身体と心を 解きほぐそう」	6/4、6/18	16人	15人
(4) 第1回哲学講座 (オンラインで哲学講座) 「普通って何だろう？」	6/17	20人	17人
(5) 誰でも楽しく上達する文章講座 対話的文章法が体験できるワークショップ	7/1	20人	20人
(6) なんば提灯作り教室 (2部制)	7/15	各5人	10人
(7) 第2回哲学講座 (オンラインで哲学講座) 「お祭りの思い出について」	7/22	20人	8人
(8) 折り紙教室	7/29	10人	9人
(9) 納涼落語会 (2部制)	8/5	各40人	48人
(10) 和の歳時記教室 「野の草木でリースを作る」	9/1、9/2	各10人	14人
(11) 第3回哲学講座 「運命はあるのか」	9/16	20人	18人
(12) 観月の会 「月明かりシネマ オケ老人」	9/30	50人	50人
(13) 万華鏡作り教室	10/6	9人	9人
(14) 気功法をもとにした腸活呼吸体操講座	10/27、 11/3、11/10	16人	16人
(15) 大人の教養としての競技かるた入門講座	11/19	12人	7人
(16) 第4回哲学講座 (オンラインで哲学講座) 「幸せな人生とは？」	12/9	15人	11人
(17) 和の歳時記教室 「迎春お正月飾り」	12/22、12/23	各10人	16人
(18) 第5回哲学講座 「自分探しとはなにか？」	1/20	20人	20人
(19) 新春コンサート (2部制) 「日本の四季をうたう」	1/21	各40人	80人
(20) 碧南の歴史を学ぶ	2/2	12人	12人

「哲学から宗教を問うた明治の巨人清沢満之」						
(21)はじめての聞香教室		2/17	20人	20人		
(22)茶の湯文化講座 「千利休の消息」		3/2	28人	28人		
(23)連携事業						
美術館連携事業 非日常的体験ツアー アートと抹茶を愉しむ！ ギャラリートーク 茶畑和也		9/8	美術館主催事業 参加者			
西端小学校連携事業 出張ワークショップ 糸と針金で魚を作ろう 講師 宮寄祥子		2/9	西端小学校5年生			
(24)瞑想回廊展示作家ワークショップ						
yosie demizu展 花の刻を刻む／廃棄花とコウゾでつくる手漉き 和紙		10/21	12人	12人		
宮嶋政穂展 山水／花しょうぶの掛け軸づくり		12/16、 12/24	各8人	16人		
(25)展示						
ア 隈部直臣展「せせらぎ」 令和5年4月1日～令和5年6月11日						
イ 第5回碧南高等学校美術部作品展「たからばこ展」 令和5年6月17日～令和5年7月30日						
ウ 碧南3大花まつりフォトコンテスト入賞作品展 令和5年6月21日～令和5年7月17日						
エ 茶畑和也展「ハートといっしょに」 令和5年8月2日～令和5年10月1日						
オ yoshie demizu展「一花と刻（はなととき）」 令和5年10月9日～令和5年11月23日						
カ 宮嶋政穂展「山水」 令和5年12月1日～令和6年2月1日						
キ 第15回HEKINANからそれぞれのスピリッツ展 令和6年2月4日～令和6年3月31日						
(26)呈茶事業						
		5年度	4年度	3年度	2年度	元年度
立礼茶席	営業日数	308	308	307	261	273
	呈茶数	10,642	10,592	8,972	7,052	9,156
	前年対比	0.5%増	18.1%増	27.2%増	23.0%減	9.6%減
涛々庵茶会	呈茶数	629	653	194	0	1,446
	前年対比	3.7%減	236.6%増	皆増	皆減	13.7%減

一般会計		歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
4 無我苑臨時事業	予算現額	3,944,000 円	(18,685,000 円)	78.9%減
	決算額	3,189,327 円	(12,952,610 円)	75.4%減

(事業の目的及び概要)

施設の利用に支障がある箇所の修繕等を行い、適切な維持管理を図る。

(事業の成果)

(1) 市民茶室月見台改修工事	2,681,800 円
(2) 市民茶室雨漏り改修工事	507,527 円

10目 水族館費	海浜水族館	SDGs				
予算現額	250,838,000円	決算額の	その他特財	125,178,080円		
決算額	232,251,000円	財源内訳	一般財源	107,072,920円		
(前年度決算額)	210,880,110円)					

説明

1 水族館事務管理事業 予算現額 93,613,000円 (83,653,000円) 11.9%増  
 決算額 90,947,622円 (78,460,870円) 15.9%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の事務管理に関する事業。

一般職人件費 (11人)

(事業の成果)

令和5年度は、空調機取替工事による臨時休館 (11/28~12/28) を実施し、284日間 (前年312日) の開館となったが、歴代4番目となる20万人余の利用があった。

	大人(人)		小人(人)		合計(人)	
	R05	R04	R05	R04	R05	R04
有料入館者数	80,656	78,945	30,368	34,910	111,024	113,855
パスポート入館者	10,411	10,641	2,254	2,393	12,665	13,034
無料入館者数	34,636	43,165	51,500	54,760	86,136	97,925
合計	125,703	132,751	84,122	92,063	209,825	224,814

※主な無料入館者数は、下記の通りである。以降 ( ) 内は前年度

- ・年少以下の無料入館 37,796 (38,413)人
- ・障害者手帳 8,901 (7,450)人
- ・ジュニアパスポート 2,791 (3,214)人
- ・65歳以上の市民無料招待〔9月〕 88 (170)人

2 水族館維持管理事業 予算現額 76,737,000円 (75,787,000円) 1.3%増  
 決算額 66,034,701円 (68,335,083円) 3.4%減

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の修繕や保守点検を実施し、施設や展示機器等の維持管理を行うものである。

さらに、来館者の満足度の向上のため、ペーパーキャップ製作体験およびミュージアムショップ商品の充実を図っている。

(事業の成果)

設備等の修繕や保守点検を実施し、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。また、利用促進を想定しリニューアルオープン後に取り組んでいる物品販売に関しても来館者より好評をいただいている。

3 水族館協議会運営事業 予算現額 124,000円 (110,000円) 12.7%増  
 決算額 80,468円 (92,300円) 12.8%減

(事業の目的及び概要)

碧南海浜水族館協議会は博物館法に定められた博物館協議会として、水族館の運営、展示方針等を審議する諮問機関である。委員数12名、年2回の開催。

(事業の成果)

通常年2回開催し、事業計画、事業成果について審議され、今後の運営、展示方針等への参考、指針とするものである。

4 水族館展示管理事業

予算現額 6,441,000円(6,025,000円) 6.9%増  
決算額 5,506,746円(4,464,633円) 23.3%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の展示に関する資料の収集を行う事業である。

(事業の成果)

- (1) 水族館エリア：三河湾・伊勢湾を中心とした海水魚をはじめとして、昨今のクラゲ人気を受け、アカクラゲやミズクラゲなど、地元の海に出現するクラゲを展示し好評を得た。またGW期間中には認知度の高いクリオネを展示したほか、昨年度から取り組んでいるフジツボの継続飼育など、来館者の関心を高める展示を提供することができた。

無脊椎動物(エビ・カニなど)	：	50 (53)種	310	(376)点
魚類	：	210(214)種	2,409	(2,931)点
爬虫類(カメなど)	：	5 (5)種	113	(86)点
両生類(ドラゴンズ・ベビーなど)	：	10 (10)種	31	(34)点
昆虫類	：	0 (2)種	0	(8)点

令和6年3月末展示数 計 275(284)種 2,863 (3,435)点

※展示生物購入費 513,220円 ※89回搬入 229種 2,964点

※餌料購入費 2,042,271円

- (2) 2階展示エリア：参加型解説として人気が高いクイズラリーは、29,583 (31,301)件の利用があったが、長期使用に伴い故障の頻度が高くなっている。
- (3) ビオトープエリア：昨年好評であった、芝生広場でスプリンクラーを使用した「打ち水タイム」を継続して実施した。ボランティア活動では、田んぼに関わる作業を行い、そこで収穫したもち米を使用した「餅つき体験」も好評であった。その他、ビオトープ観察会を計3回実施した。

5 校外学習実施事業

予算現額 72,000円(72,000円) 増減無  
決算額 25,391円(70,580円) 64.0%減

(事業の目的及び概要)

海浜水族館を学校教育活動(社会人実習を含む)の中に積極的に取り入れ、効果的な学習活動を推進するものである。

(事業の成果)

市内の小学2・4・6年生の校外学習はすべて計画通り実施することができた。小学4年生及び中学2年生の学校訪問指導についても、学校側の要請通りに対応することができた。

(1) 市内学校校外学習の受け入れ

対 象	学校数		学級数		人 数		内 容
	R05	R04	R05	R04	R05	R04	
小学2年生	7	7	20	20	651	643	いろいろな魚たち(水族館見学)
小学4年生	7	7	22	21	649	703	碧南の土地の広がり・昔の道具体験
小学6年生	7	7	21	20	682	702	魚の解剖・バックヤード見学
計	21	21	63	61	1,982	2,048	

(2) 市内学校訪問指導

学 習 内 容	対 象	件 数		対象生徒数	
		R05	R04	R05	R04
トカとイギンチャクの共生	小学4年生	7	7	649	703
水辺の生き物インタビュー	小学6年生	1	—	49	—
お仕事インタビュー	小学6年生	1	—	10	—
計		9	7	708	703

(3) 実習および体験学習の受け入れ

学 習 内 容	対 象	件 数		受け入れ人数	
		R05	R04	R05	R04
職場体験	中学生	11	9	11	9
博物館実習(6日間)	大学生	1	1	6	6
水族館実習(6日間)	大学・専門・高校生	9	6	9	6
計		21	16	26	21

(4) 市外学校及び子供会等に向けた学習プログラム

館内学習プログラム	対 象	件 数		対象生徒数	
		R05	R04	R05	R04
計	市外小中学生	10	10	908	579

6 博物館活動実施事業

予算現額 1,426,000円(1,426,000円)増減無  
決算額 1,319,249円(1,297,770円)1.7%増

(事業の目的及び概要)

自然観察会、夏期教室などの教育普及活動や三河地方に生息する魚類の生息調査をはじめとした、日本産希少淡水魚やイシガメの保護繁殖などの調査研究を行うものである。

(事業の成果)

幼稚園・保育園児から一般を対象とした教育普及活動について、令和5年度はバックヤードツアーをはじめとする全ての学習プログラムを計画通りに実施することができた。

(1) 博物館教育普及活動事業

教育普及活動	回 数		人 数		対 象
	R05	R04	R05	R04	
バックヤードツアー(計1種)	111	98	2,558	2,046	一 般
水族館写生大会(計1種)	3	4	118	124	幼・保・小・中
自然観察会(計5種)	5	4	55	59	一 般
サマースクール(計3種)	5	3	79	70	小 学 生
各種工作教室(計7種)	14	16	679	556	一 般
ビオトープイベント(計6種)	6	7	5,648	5,453	一 般
ビオトープボランティア(計7種)	7	7	161	144	ボランティア
計30講座	151	139	9,298	8,452	—

## (2) 日本産希少淡水魚保護事業

絶滅危惧種の種保存事業を実施し、令和5年度は、ウシモツゴ 296(161)個体、カワバタモロコ 282(204)個体、ネコギギ 0(1)個体、イタセンパラ 120(0)個体の他、ミナミメダカ 270(99)、ヤリタナゴ 13(4)、ニホンイシガメ 46(46)個体などが繁殖した。特に、イタセンパラは環境省中部地方環境事務所、ウシモツゴ、カワバタモロコについては愛知県環境局環境政策部自然環境課と連携して保護活動を進めている。

## 7 特別展開催事業

予算現額 5,521,000円(5,710,000円) 3.3%減  
決算額 3,518,423円(3,819,424円) 7.9%減

## (事業の目的及び概要)

特別展は夏休みや春休みを中心に開催する。主に常設展で展示できないテーマについて期間限定で開催する。そのほか、季節や学習体験のできるイベントなどを通して楽しみながら学べる施設づくりに取り組む。

## (事業の成果)

令和5年度は2回の特別展を開催したほか、時事に応じた話題性のある催事・イベント等、以下の行事を開催した。それぞれ季節に応じた展示を企画したことによりマスコミにも多く取り上げられ、来館者からも好評を得ることができた。

実施行事名称	開催期間	開催日数	見学者数
(1) 特別展			
・夏「なんと。こんなところにも毒生物」	7/15～10/1	69	※64,010
・春「親子応援！赤ちゃん&子育て水族館」	3/2～3/31(5/6)	26	※22,171
(2) 催事・イベント			
・サメのからだ秘密探検！	4/30	1	50
・GW水族館・海のなぞなぞラリー	5/3～5	3	609
・市制75周年記念事業「SDGs水中演劇」	5/13	1	140
・市制75周年記念事業「中学生コンサート」	5/27	1	150
・夏休み水族館・海のクイズ探検	8/11～13	3	652
・ウミホテル発光実験	7/2, 9, 16, 23, 30	5	338
・ラグビーワールドカップ水族館	9/2～10/29	50	※35,741
・夜の水族館	10/14	1	1,638
・岡崎市東公園動物園がやってくる！	10/22	1	465
・上田章子「布で描く魚の世界」	11/1～26	23	※14,780
・こたりうむ	1/2～2/25	48	※37,254
・干支企画「竜のすむ水族館」	1/2～1/21	18	※13,169
・受験応援「海のダルマに合格祈願」	1/2～1/28	24	※17,352
・フォトコンテスト作品展	1/2～2/4	30	※21,459
・節分！アナゴの恵方巻	1/20～2/4	14	※11,482
計 17事業(16)		318(376)	241,460(243,546)

## 8 水族館費臨時事業

予算現額 66,904,000円(68,329,000円) 2.1%減  
決算額 64,818,400円(54,339,450円) 19.3%増

## (事業の目的及び概要)

施設や設置機器、展示などの改修を計画的に実施している。修繕では対応できない新しい展示や設置機器の導入を図り、水族館全体を整備するものである。

(事業の主な成果)

令和5年度は、開館以来未更新であった空調機2台の取替工事を行い、そのタイミングに併せて空調用ダクトの清掃を実施した。

- ・空調用エアハンドリングユニット取替工事 62,148,900円
- ・空調用ダクト清掃委託 1,166,000円

11目 美術館費	藤井達吉現代美術館	SDGs	
予算現額	140,985,000円	決算額の	その他特財 11,041,804円
決算額	122,454,286円	財源内訳	一般財源 111,412,482円
(前年度決算額	598,911,713円)		

説明

1 美術館事務管理事業 予算現額 25,180,000円 (22,622,000円) 11.3%増  
決算額 23,066,075円 (19,677,918円) 17.2%増

2 美術館協議会運営事業 予算現額 196,000円 (210,000円) 6.7%減  
決算額 127,960円 (91,000円) 40.6%増

(事業の目的及び概要)

博物館法に定められた協議会で美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。委員数10名(収集部会委員は4名)。

(事業の成果)

- (1) 令和5年12月4日に第1回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議。
- (2) 令和6年3月6日に第2回収集部会を開催し収蔵候補作品について協議。
- (3) 令和6年3月26日に第1回協議会を開催し事業計画、事業成果等について協議。また、収集部会の内容について報告を行った。

3 美術館施設管理事業 予算現額 41,904,000円 (38,459,000円) 9.0%増  
決算額 36,177,704円 (31,104,266円) 16.3%増

(事業の目的及び概要)

美術館施設の保守点検や修繕を実施し、空調設備等設置機器などの維持管理を行う。

(事業の成果)

設備等の保守点検や修繕を行い来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

4 企画展開催事業 予算現額 56,157,000円 (8,839,000円) 535.3%増  
決算額 51,475,972円 (7,969,163円) 545.9%増

(事業の目的及び概要)

多くの方に関心を持ってもらえるテーマを選定し、幅広い企画展示を行うとともに講演会、ワークショップ等を開催し、芸術文化の向上を図る。

(事業の成果)

- (1) 企画展・常設展・共催展等  
観覧者総数 56,853人 (令和4年度 0人)
- ア 企画展  
観覧者数 31,313人 (※歴史系企画展4,226人含む) (令和4年度 0人)  
※以下の企画展名すべてに「碧南市制75周年記念事業 開館15周年記念」の冠が付く。
- (ア) 碧南市藤井達吉現代美術館リニューアル記念展 碧い海の宝箱—達吉からはばたく未来—

- 期間 48日間(令和5年5月2日～6月25日)  
観覧者数 5,689人(1日平均118.5人)
- (イ) 美術と風土 アーティストが触れた伊那谷展  
期間 31日間(令和5年9月5日～10月9日)  
観覧者数 4,502人(1日平均145.2人、有料724人16.1%、無料3,778人)
- (ウ) 須田国太郎の芸術—三つのまなざし—  
期間 44日間(令和5年10月28日～12月17日)  
観覧者数 6,290人(1日平均143.0人、有料1,005人16.0%、無料5,285人)
- (エ) 頭神の夢—幻視の表現者—村山槐多、関根正二から現代まで  
期間 45日間(令和6年1月5日～2月25日)  
観覧者数 10,606人(1日平均235.7人、有料3,473人32.7%、無料7,133人)
- イ 常設展  
観覧者数 23,197人(令和4年度 0人)
- (ア) 「コレクション展 1～4期」  
期間 248日間(令和5年5月2日～令和6年3月31日)  
観覧者数 23,197人(1日平均93.5人)
- ウ 共催展等  
観覧者数 2,343人(令和4年度 0人)
- (ア) 棚尾小学校達吉クラブの探求—藤井篠作《しだ図》から現代へ—  
期間 23日間(令和5年6月14日～7月9日)  
観覧者数 865人(1日平均37.6人)
- (イ) 第36回碧南市野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展  
期間 14日間(令和5年11月25日～12月10日)  
観覧者数 406人(1日平均29.0人)
- (ウ) るるる展  
期間 25日間(令和6年3月1日～3月31日)  
観覧者数 382人(1日平均15.3人)
- (エ) 第7回碧南市民アンデパンダン展  
期間 12日間(令和6年3月19日～3月31日)  
観覧者数 690人(1日平均57.5人)
- (2) 教育普及事業  
参加者総数 3,468人(令和4年度 0人)
- ア 「碧南市藤井達吉現代美術館リニューアル記念展 碧い海の宝箱—達吉からはばたく未来—」関連
- (ア) リニューアルオープン記念コンサート(5月3日)  
演者 碧南高校吹奏楽部 参加者77人
- (イ) ワークショップ「お花を咲かそう!ぼんぼんスタンプ」(5月3日～5月5日)  
講師 当館教育普及担当 参加者計68人
- (ウ) ワークショップ「つなげる×さーくる」(5月3日～5月5日)  
講師 当館教育普及担当 参加者計44人
- (エ) オープニングトーク「碧い海の宝箱—達吉からはばたく未来—」(5月6日)  
講師 木本文平(当館館長) 参加者58人

- (オ) スペシャルトーク「大正新南画と碧南市藤井達吉現代美術館のコレクションについて」(5月21日)  
講師 吉田俊英氏 参加者 53人
- (カ) ゲストトーク「美術館西側外壁に新設したレリーフの製作について」(5月27日)  
講師 梶川俊一郎氏 参加者 28人
- (キ) アーティストトーク「1階階段横に新しく常設展示した作品 Double Rings について」(6月4日)  
講師 山本富章氏 参加者 19人
- (ク) スペシャルトーク「まちの風景としての藤井達吉現代美術館」(6月11日)  
講師 古賀大氏 参加者 33人
- (ケ) 当館学芸員連続講座(期間中全4回開催)  
参加者計 33人
- (コ) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中2回開催) 参加者計 33人
- イ 「美術と風土 アーティストが触れた伊那谷展」関連
- (ア) 美術館・無我苑バスツアー「非日常的体験ツアー アートと抹茶を愉しむ！」(9月8日) 参加者 17人
- (イ) 敬老の日ワークショップ「ドライフラワーでブーケを作ろう」(9月10日)  
講師 磯貝氏・石川氏 参加者 117人
- (ウ) 担当学芸員による館内喫茶で作品説明「朝活美術館」(9月22日) 参加者 8人
- (エ) ネイリストによる美術を感じてネイルアート(9月23日) 参加者 4人
- (オ) 当館学芸員によるギャラリートーク(9月16日) 参加者 19人
- (カ) 小学校美術館学習(期間中)  
参加者 693人(市内小学校5年生及び教員)
- ウ 「須田国太郎の芸術—三つのまなざし—」関連
- (ア) ミュージアムコンサート(11月3日)  
演者 栗原武啓氏(ギター)、森薫里氏(ヴォーカル)、魚住英史氏(パーカッション) 参加者 67人
- (イ) 記念講演会「須田国太郎の魅力—三つのまなざし—」(11月4日)  
講師 木本文平(当館館長) 参加者 55人
- (ウ) 記念講演会「須田のリアル論」(11月18日)  
講師 梶岡秀一氏 参加者 40人
- (エ) 記念講演会「須田国太郎の画業」(11月25日)  
講師 中谷至宏氏 参加者 22人(大浜まちかどサロン)
- (オ) 担当学芸員によるあいち県民の日関連イベント「鑑賞の一と どうぶつを探そう」(11月24日~11月26日) 参加者計 70人
- (カ) ワークショップ「塗る」×「重ねる」—下地の色の深さを体感しよう—(10月29日)  
講師 当館教育普及担当 参加者 12人
- (キ) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中4回開催) 参加者計 108人
- エ 「頭神の夢—幻視の表現者—村山槐多、関根正二から現代まで」関連

- (ア) 記念てい談「顕神の夢」 (1月6日)  
講師 鎌田東二氏、土方明司氏、江尻潔氏 参加者 80人
- (イ) アーティスト「ト」トーク (1月20日)  
講師 真島直子氏 参加者 36人
- (ウ) 林泉寺住職及び当館学芸員による座禅「ト」トーク (1月28日)  
参加者 20人
- (エ) ワークショップ「カミあらわる フシギな世界」 (2月25日)  
講師 小林由依氏 参加者 25人
- (オ) バレンタイン企画 ミュージアムコンサート (2月10日)  
演者 倉知可英氏 (ダンサー)、高橋誠氏 (バイオリン)、小川真騎子氏 (ハープ)、佐久間瑛士氏 (ギター) 参加者 71人
- (カ) 当館学芸員によるギャラリートーク (期間中3回開催) 参加者計 144人
- (キ) 中学校美術館学習 (期間中)  
参加者 1,414人 (市内中学校1・2年生及び教員)

5 美術品運営事業

予算現額 16,550,000円 (5,046,000円) 228.0%増  
決算額 10,985,141円 (2,250,826円) 388.0%増

(事業の目的及び概要)

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集・管理・保存を行うとともに美術に関するワークショップを開催。

(事業の成果)

(1) 美術品の購入 (計5,175,000円)

ア	庄司 達《白い布による空間'96マケットC》	彫塑・立体	500,000円
イ	庄司 達《白い布による空間'96マケットD》	彫塑・立体	500,000円
ウ	横尾 忠則《新宿泥棒日記 (創造社)》	版画	600,000円
エ	速水 御舟《四十雀》	日本画	825,000円
オ	河野 通勢《少年像》	水彩・素描	550,000円
カ	大智 勝観《うしほ時》	日本画	1,500,000円
キ	真田 久吉《目白風景》	油彩	400,000円
ク	真田 久吉《風景》	油彩	300,000円



△速水 御舟《四十雀》



△大智 勝観《うしほ時》

(2) ワークショップの開催

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
ア 期間	令和5年5月21日～令和6年3月17日		
イ 参加者等	49講座 延べ483人 (令和4年度 42講座 延べ487人)		
(3) 出前講座			
ア 期間	令和5年6月27日～令和6年2月8日		
イ 参加者等	延べ886人 (市内小中学校6校 延べ30クラス) (令和4年度 延べ1,300人 市内小中学校6校及び保育園1園 延べ43クラス)		

6 彫刻のあるまちづくり事業	予算現額	998,000円 (1,151,000円) 13.3%減
	決算額	621,434円 (863,359円) 28.0%減

(事業の目的及び概要)

彫刻のあるまちづくりの教育普及と野外彫刻13作品及び記念作品のメンテナンス等を行う。

(事業の成果)

(1) 第36回野外彫刻絵画コンテスト

- ア 募集期間 夏休み期間
- イ 応募数 369点 (令和4年度 405点)
- ウ 作品展示 令和5年11月25日～12月10日

1目 保健体育総務費	学校教育課	SDGs	
予算現額	115,012,000円	決算額の	その他特財 2,559,730円
決算額	111,455,620円	財源内訳	一般財源 108,895,890円
(前年度決算額	101,100,906円)		

説明

- 1 保健体育事務管理事業  
 予算現額 59,019,000円 (51,246,000円) 15.2%増  
 決算額 56,763,543円 (46,631,667円) 21.7%増  
 一般職人件費(7人) 55,912,585円 + 課執行分 850,958円
- 2 小学校健康管理事業  
 予算現額 27,757,000円 (28,487,000円) 2.6%無  
 決算額 27,342,975円 (27,229,861円) 0.4%増  
 学校保健安全法に基づき児童及び小学校教職員の健康診断を実施
- 3 中学校健康管理事業  
 予算現額 15,405,000円 (15,612,000円) 1.3%減  
 決算額 14,743,313円 (14,529,019円) 1.5%増  
 学校保健安全法に基づき生徒及び中学校教職員の健康診断を実施
- 4 就学時健康管理事業  
 予算現額 1,390,000円 (1,360,000円) 2.2%増  
 決算額 1,377,360円 (1,359,360円) 1.3%増  
 学校保健安全法に基づき就学時の健康診断を実施
- 5 学校環境管理事業  
 予算現額 5,665,000円 (5,659,000円) 0.1%増  
 決算額 5,604,019円 (5,599,630円) 0.1%増  
 学校保健安全法に基づき学校環境調査を実施

\* 上記事業2、3の健康診断委託料の内訳  
 児童、生徒及び教職員の健康診断委託

委託事業名	内 容	金 額
児童・生徒心臓疾患 検査委託	心電図 小学校 1,271人	2,097,150円
	中学校 667人	1,100,550円
尿検査委託	小学校 3,935人	1,558,260円
	中学校 2,117人	838,332円
教職員健康診断委託	定期健康診断 218人	1,891,120円
	胃部間接撮影 98人 (35歳以上)	560,560円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
6 日本スポーツ振興センター事業	予算現額	5,776,000円	(5,817,000円) 0.7%減
	決算額	5,624,410円	(5,694,480円) 1.2%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理下における児童生徒の負傷や疾病に対する医療費、障害見舞金、死亡見舞金等を給付する「災害共済給付」の掛金。

(事業の成果)

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、共済掛金の支払いを行った。

2目 学校体育費	学校教育課 スポーツ課	SDGs	
予算現額	14,094,000円	決算額の 財源内訳	一般財源 11,129,469円
決算額	11,129,469円		
(前年度決算額	3,904,794円)		

説明

1 学校体育事務管理事業  
 予算現額 403,000円(407,000円) 1.0%減  
 決算額 402,083円(400,509円) 0.4%増

2 学校体育行事实施事業  
 予算現額 929,000円(970,000円) 4.2%減  
 決算額 874,756円(899,785円) 2.8%減

(事業の目的及び概要)

小中学校における体育や部活動等で鍛えられた走力、跳力、投力等を競う場として各種大会を開催し、児童及び生徒の1つの目標とする。

碧南高浜支所大会、総合体育大会を開催した。

- ・令和5年度西三河中学校選手権大会碧南・高浜地区予選会
- ・令和5年度秋季市民スポーツ大会(中学1・2年の部)
- ・第74回碧南市小学校陸上競技大会

3 部活動外部講師委嘱事業  
 予算現額 1,024,000円(3,105,000円) 67.0%減  
 決算額 865,040円(2,604,000円) 66.8%減

(事業の目的及び概要)

特別に専門的な指導を要する新体操のプロの講師を、委嘱し派遣する。

新体操部は令和6年度いっぱいまで廃部になるため、部活動として地域移行せず、本事業は令和6年度末をもって終了する。

(事業の成果)

- ・年間99回委嘱(これとは別に構成指導4回)

4 学校部活動地域移行支援事業  
 予算現額 11,738,000円(新規)  
 決算額 8,987,590円

(事業の目的及び概要)

少子化が進展し、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなってきた中で、よりよいスポーツ環境づくりを目指して、すべての運動部活動種目に専門性の高い指導者を配置すること(専門性の提供)と、学校の小規模化で運営できない種目をなくすこと(選択の拡大)を推進し、持続可能な部活動環境を整備する。

(事業の成果)

- ・講師人数117人 年間2,743回
- ・部活動地域移行検討委員会委員謝礼 3回開催

3目 社会体育費	スポーツ課	SDGs			
予算現額	227,439,000円	決算額の 財源内訳	その他特財		28,443,166円
決算額 (前年度決算額)	211,523,530円 112,753,162円)		一般財源		183,080,364円

説明

- 1 社会体育事務管理事業 予算現額 2,434,000円 (2,580,000円) 5.7%減  
決算額 2,033,461円 (2,092,597円) 2.8%減
- (1) 社会体育事務管理事業 1,183,461円
- (2) スポーツ選手強化委託事業 850,000円

- 2 社会体育施設維持管理事業 予算現額 81,107,000円 (78,227,000円) 3.7%増  
決算額 70,830,675円 (76,596,094円) 7.5%減

(事業の目的及び概要)

社会体育に関する全般的な施設維持管理事業であり安心・安全に利用できる施設を目指す。

(事業の成果)

- (1) 体育施設維持管理事業 62,429,975円
- ア 社会体育施設利用状況

施設名	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	R5年度	R4年度	R5年度	R4年度
臨海公園グラウンド	463	492	22,457	22,266
羽久手公園グラウンド	448	466	18,397	15,614
玉津浦グラウンド	566	631	42,785	45,217
2号地グラウンド	101	101	10,590	9,628
港南グラウンド	161	178	11,511	5,735
沢渡公園グラウンド	550	562	9,966	10,624
道場山西公園グラウンド	133	146	1,913	2,412
碧公園グラウンド	130	163	10,693	10,594
水源公園グラウンド	356	467	12,195	15,989
臨海公園テニスコート	4,557	4,916	40,104	40,090
羽久手公園テニスコート	542	504	5,489	6,067
水源公園テニスコート	1,436	1,411	12,617	13,066
港湾スポーツセンターテニスコート	3,733	3,955	30,599	29,734
港湾スポーツセンター弓道場	4,261	3,333	5,579	4,506
日進ゲートボール場	282	353	4,680	4,830
2号地運動広場	123	153	15,600	18,932
油ヶ渚地域運動広場	1,070	649	37,900	39,219
2号地多目的グラウンド	298	306	48,083	58,778
臨海公園ドーム	2,396	2,437	38,064	39,752
碧南緑地少年サッカー場	130	115	6,241	5,123
碧南緑地ビーチコート	1,497	1,346	35,953	39,067
合計	23,233	22,684	421,416	437,243

イ 委託料

委 託 名	金 額(円)
碧南市臨海公園グラウンド・ドーム等施設管理業務委託	12,959,376
碧南緑地少年サッカー場芝生管理委託	8,361,900
臨海公園グラウンド芝生管理委託	6,676,600
港湾スポーツセンター及び碧南緑地スポーツ施設受付等管理業務委託	4,533,031
碧南市体育施設管理委託	3,516,000
碧南市体育施設トイレ清掃業務委託	2,145,229
その他(清掃、ごみ処理、警備委託等)	8,546,207
合 計	46,738,343

(2) 体育施設整備事業 8,400,700 円

臨海公園グラウンド照明改修  
臨海公園変圧器更新

3 スポーツ推進審議会運営事業 予算現額 168,000 円 (171,000 円) 1.8%減  
決算額 140,000 円 (105,000 円) 33.3%増

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進審議会に関する条例に基づき、スポーツ振興に関する事項について調査審議し、教育委員会に建議する。

(事業の成果)

審議会 2回開催

4 スポーツ推進委員会運営事業 予算現額 2,550,000 円 (2,429,000 円) 5.0%増  
決算額 2,266,985 円 (1,936,095 円) 17.1%増

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進委員に関する規則に基づき、住民のスポーツ振興について実技指導及び組織の育成等を図り、スポーツの振興に寄与する。

(事業の成果)

(1) 委員会 4回開催

(2) 活動状況

ア 実技指導 162人  
イ 研修会 187人  
ウ 運営委員会 44人

5 社会体育関係団体補助事業 予算現額 5,183,000 円 (3,981,000 円) 30.2%増  
決算額 4,512,373 円 (3,913,000 円) 15.3%増

(事業の目的及び概要)

市民スポーツ活動、レクリエーション活動等の普及振興を図り、健康で豊かな市民生活の実現に寄与する。

(事業の成果)

(1) 碧南市レクリエーション協会補助事業 543,000 円  
6団体 559人  
(2) 碧南市スポーツ協会補助事業 2,099,373 円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
17団体	5,854人		
(3) 碧南市スポーツ少年団補助事業			270,000円
32団体	1,259人		
(4) へきなん総合型スポーツクラブ補助事業			1,600,000円
会員組数 542組	会員数 634人		

**6 スポーツ大会実施事業** 予算現額 3,468,000円 (3,883,000円) 10.7%減  
決算額 3,062,615円 (3,377,481円) 9.3%減

(事業の目的及び概要)

各種レクリエーション、スポーツ大会を実施し、スポーツの普及を目指す。

(事業の成果)

(1) 各種レクリエーション・スポーツ大会実施事業				291,045円
(2) 市民駅伝大会委託事業				1,200,000円
一般	60チーム			
小学生	25チーム			
(3) へきなんマラソン実施事業				504,610円
ジョギング参加者	164人	(令和4年度	114人)	
マラソン 一般	129人	(令和4年度	114人)	
〃 小学生	63人	(令和4年度	68人)	
〃 中学生	110人	(令和4年度	110人)	
(4) 市民スキー大会実施事業				1,006,960円
スキー教室参加者	11人	(令和4年度	8人)	
スキー大会参加者	20人	(令和4年度	21人)	
(5) 西三河大会実施事業				60,000円

**7 市民スポーツ大会実施事業** 予算現額 1,505,000円 (1,477,000円) 1.9%増  
決算額 1,498,071円 (1,469,446円) 1.9%増

(事業の目的及び概要)

全市民を対象に市民総合スポーツ大会を開催し、広くスポーツ活動の振興と健康の増進を図るため各種競技会を実施する。

(事業の成果)

競技種目 16競技 22種目中 22種目実施

**8 スポーツ教室開設事業** 予算現額 13,587,000円 (13,587,000円) 増減無  
決算額 12,241,916円 (12,278,081円) 0.3%減

(事業の目的及び概要)

広く市民にスポーツを親しんでもらうため、初心者を対象に教室を開設する。

(事業の成果)

昼間教室	5教室	235人	(令和4年度	5教室	209人)
夜間教室	5教室	180人	(令和4年度	5教室	187人)
子供教室	12教室	474人	(令和4年度	12教室	528人)
短期教室	1教室	19人	(令和4年度	1教室	12人)

**9 学校体育施設開放事業** 予算現額 5,870,000円(2,473,000円)137.4%増  
決算額 5,434,818円(2,444,106円)122.4%増

(事業の目的及び概要)

地域におけるスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の開放を図る。

(事業の成果)

小学校7校、中学校5校、高等学校2校  
開放登録団体 99団体 登録者 4,253人

**10 碧南市新体操発表会等実施事業** 予算現額 536,000円(532,000円)0.8%増  
決算額 451,392円(512,636円)11.9%減

(事業の目的及び概要)

新体操の選手育成を目的とし、新体操発表会を開催し、新体操の更なる発展に寄与する。

(事業の成果)

人前で演技する緊張感を体験し、個人のステップアップを図る機会として、碧南市夏の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する38人が大会に参加した。

団体による新体操演技を披露し、演技する楽しさ、観る楽しさをアピールする機会として碧南市秋の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する65人が大会に参加した。

委託事業名	期日	参加者(人)
碧南市夏の新体操発表会	6月25日(日)	38
碧南市秋の新体操発表会	11月23日(木)	65

**11 大型ヨット体験乗船事業** 予算現額 49,000円(48,000円)2.1%増  
決算額 33,100円(32,438円)2.0%増

(事業の目的及び概要)

碧南市の特色としての海のスポーツであるヨット競技に親しむ契機とするため、ヨットの体験乗船を実施する。

(事業の成果)

10艇のヨットオーナーの協力により、49人が体験乗船に参加し、心に残る貴重な体験ができる場として体験乗船ができた。(令和4年度 参加者36人)

**12 地域スポーツ推進事業** 予算現額 350,000円(350,000円)増減無  
決算額 281,289円(290,456円)3.2%減

(事業の目的及び概要)

地域ニュースポーツの各事業を行い、地域スポーツの推進を図る。

(事業の成果)

ディスクドッジ大会 in へきなんを碧南緑地ビーチコートにて開催した。ビーチコートでのディスクドッジ大会は県内でも珍しく、碧南市の特色を活かした大会にすることができた。

13 スポーツ指導者養成事業 予算現額 262,000円(262,000円)増減無  
決算額 187,352円(184,933円)1.3%増

(事業の目的及び概要)

各種目別のスポーツ指導者を養成することを目的とする。

(事業の成果)

スポーツ指導者の資格等取得に関する経費の一部補助として、スポーツ少年団に補助金を交付した。また、ペップトーク(試合前等に監督やコーチが選手を励ますために行う短い激励のスピーチ)の講習会を開催し、46名の指導者が受講した。その中で、子どもたちのやる気を向上させるために、どのような言葉かけをすればよいかを学んだ。

14 全国女子軟式野球選抜交流大会実施事業 予算現額 610,000円(440,000円)38.6%増  
決算額 591,416円(439,908円)34.4%増

(事業の目的及び概要)

全国から女子軟式野球の強豪8チームによる質の高い試合を行うことにより、地元チームのレベル向上と、「観る元気ッス!」運動の実施を図る。

(事業の成果)

全国から強豪女子軟式野球チームを一堂に集め試合をすることにより、技術向上の機会を提供及び女子野球の楽しさのアピールができた。

15 スポーツ推進計画推進事業 予算現額 479,000円(479,000円)増減無  
決算額 423,787円(384,917円)10.1%増

(事業の目的及び概要)

スポーツを通じた「健康都市へきなん」を目指して策定した碧南市スポーツ推進計画の目標を達成するための事業を行う。

(事業の成果)

碧南市スポーツ推進計画のスローガンである、「めざそう!週一回のスポーツ実施」を達成するひとつのきっかけとして、チャレンジデーに参加。

【チャレンジデー2023 結果】

碧南市 【参加人数】47,068人/72,623人 【参加率】64.8%  
伊達市 【参加人数】12,223人/56,334人 【参加率】21.7%

「やろまいペタボード碧南大会」の実施。参加者 75人

16 万博メモリアル駅伝出場委託事業 予算現額 450,000円(450,000円)増減無  
決算額 450,000円(449,742円)0.1%増

(事業の目的及び概要)

「愛知万博」を記念し、県内市町村の交流やスポーツの振興などを目的として2006年から開催されている「愛知駅伝」に参加する。

(事業の成果)

小中学校や碧南市陸上競技協会の協力のもと、計18名の選手を選抜した。結果は県内全38市のうち26位であった。

<b>17 スラックライン全国大会実施補助事業</b>	予算現額	200,000円(200,000円)	増減無
	決算額	200,000円(200,000円)	増減無

(事業の目的及び概要)

全国大会を行うことで、スラックラインのレベル向上を図るとともに、選手間の交流を図る。

(事業の成果)

競技者は34人(へきなん総合型スポーツクラブのスラックライン教室参加者は、うち11人)、観客80人、スタッフ12人が集まり、日頃から磨いた技術を競い合った。

「体験コーナー」を併設し、子どもの集客に注力した。また、県外からの参加も多く、盛り上がった。オープンクラスはレベルの高い技を観ることができ、見応えのある決勝となった。

<b>18 碧南緑地ビーチスポーツ推進事業</b>	予算現額	6,292,000円(4,449,000円)	41.4%増
	決算額	4,956,967円(4,259,341円)	16.4%増

(事業の目的及び概要)

碧南緑地ビーチコート の普及、新たなスポーツの競技者増加によるスポーツ実施率の向上及び全国大会等の誘致による市民の精神的な向上を目的としてビーチ競技の全国大会を実施する。

(事業の成果)

ビーチバレーボール、ビーチサッカーの2種目でそれぞれ全国大会の実施、誘致を行い、国内競技者へのPRと、継続した利用者の確保につながった。また、地元小学生を対象としたビーチサッカー教室を実施し、子ども世代のビーチ競技への関心を高め、定着化を図った。

HEKINANカップ(ビーチサッカー全国大会)実施委託料	1,178,586円
ジャパンビーチバレーボールツアー2023 サテライト<BVT2>	
碧南大会実施委託料	300,000円
全国中学生ビーチバレーボール選手権大会実施委託料	2,216,368円
スポーツアルミベンチ購入費	265,000円
ビーチバレーネット購入費	84,500円
ビーチバレーコートライン購入費	173,800円
その他(消耗品等)	143,448円

<b>19 JFAこころのプロジェクト「夢の教室」実施事業</b>	予算現額	210,000円(149,000円)	40.9%増
	決算額	124,200円(87,700円)	41.6%増

(事業の目的及び概要)

日本サッカー協会が推進するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」を碧南市が事業委託し、トヨタ自動車ビーチバレーボール部に所属する選手を「夢先生」として市内小学校に派遣する。

(事業の成果)

令和5年度は、新川小学校の5年生を対象に実施した。夢先生との活動や体験を通して、夢をもつこと、その夢に向かって努力することの大切さを考えることができた。

20 中学校部活動支援事業

予算現額 1,886,000円(1,886,000円)増減無  
決算額 1,560,231円(1,499,191円)4.1%増

(事業の目的及び概要)

市内中学校に部活動として設置されている運動種目について、活動機会の増加を望む生徒が任意に参加できる活動の場を設けることで、中学生期におけるスポーツ活動の充実を図る。

(事業の成果)

バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、サッカー、卓球、軟式野球の6種目で実施した。部活動が縮小傾向にある中、市内の中学1、2年生172人が登録し、学校時間外に運動機会を確保することができた。

種目	曜日	会場	登録生徒数	指導員数
バスケットボール	木	新川中	21人	8人
ソフトテニス	木	中央中	32人	13人
バレーボール	月	南中	49人	11人
サッカー	水	東中	40人	19人
卓球	月	新川中	12人	6人
軟式野球	木	新川中	18人	13人

21 スケートボード大会実施補助事業

予算現額 200,000円(200,000円)増減無  
決算額 200,000円(200,000円)増減無

(事業の目的及び概要)

碧南市の施設を活用し、スポーツイベントを開催することで、地域を活気づけ、碧南市スポーツ推進計画の基本方針「する」「観る」「学ぶ」を体現し健康都市へきなんへの推進を図る。

(事業の成果)

競技者39人(へきなん総合型スポーツクラブのスケートボード教室参加者は、うち10人)、観客100人、スタッフ12人が集まった。初参加の子どももいたが、日頃の練習の成果を大いに発揮した。オープンクラスではレベルの高い技を観ることができた。

22 スポーツ振興基金積立事業

予算現額 100,043,000円(新規)  
決算額 100,042,882円

(事業の目的及び概要)

スポーツ振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するため、碧南市スポーツ振興基金に積立てを行うものである。

(事業の成果)

令和5年度積立(新規)	100,000,000円
令和5年度利子積立	42,882円
令和5年度末基金残高	100,042,882円

4目 勤労者体育センター費	スポーツ課	SDGs			
予算現額	3,957,000円	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源		2,025,785円 1,234,876円
決算額	3,260,661円				
(前年度決算額)	3,506,844円)				

説明

1 勤労者体育センター維持管理事業 予算現額 3,957,000円 (3,734,000円) 6.0%増  
 決算額 3,260,661円 (3,506,844円) 7.0%減

(事業の目的及び概要)

勤労者体育センターにおける施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

(1) 碧南勤労者体育センター利用状況

利用件数(件)		利用人数(人)	
令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
2,047	2,060	25,319	25,541

(2) 委託料

委託名	金額(円)
清掃業務委託	236,500
警備業務委託	146,520
樹木剪定委託	99,000
自動扉保守点検業務委託	44,000
消防設備器具保守点検業務委託	39,600
産業廃棄物処理委託	34,144
合計	599,764

5目 臨海体育館費	スポーツ課	SDGs			
予算現額	62,260,000円	決算額の 財源内訳	その他特財 一般財源		9,355,441円 47,417,458円
決算額	56,772,899円				
(前年度決算額)	53,925,205円)				

説明

1 臨海体育館事務管理事業 予算現額 337,000円 (337,000円) 増減無  
決算額 331,800円 (305,235円) 8.7%増

2 臨海体育館維持管理事業 予算現額 59,723,000円 (56,882,000円) 5.0%増  
決算額 54,242,969円 (52,113,630円) 4.1%増

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

(1) 施設維持管理事業 53,713,649円

ア 臨海体育館利用状況

(ア) 団体利用

施設名	利用件数 (件)								実利用件数 合計 (件)		利用人数(人)	
	午前		午後Ⅰ		午後Ⅱ		夜間		R5	R4	R5	R4
年度	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4
アリーナ	232	286	259	313	273	334	407	469	715	740	43,027	43,717
第1体育室	266	278	254	241	150	185	385	428	883	909	33,388	34,230
第2体育室	85	132	126	164	99	159	131	171	252	261	9,496	8,085
会議室	76	101	70	102	73	106	106	134	167	190	2,339	2,506
和室	70	93	48	72	37	64	31	58	79	86	1,295	2,309
合計	729	890	757	892	632	848	1,060	1,260	2,096	2,186	89,545	90,847

(イ) 個人利用

施設名	利用人数 (人)								合計 (人)	
	午前		午後Ⅰ		午後Ⅱ		夜間		R5	R4
年度	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4
アリーナ	70	63	247	273	155	99	571	612	1,043	1,047
第1体育室	44	79	62	152	129	284	176	202	411	717
トレーニング室	5,839	4,543	—	—	4,855	4,183	6,722	5,412	17,416	14,138
合計	5,953	4,685	309	425	5,139	4,566	7,469	6,226	18,870	15,902

イ 維持管理

(ア) 燃料費・光熱水費 13,913,669円

(イ) 修繕料 1,583,450円

(ウ) 委託料

委託名	金額(円)
臨海体育館施設管理業務委託	16,918,000
清掃業務委託	9,106,350
夜間受付管理業務委託	3,125,342
低濃度PCB廃棄物収集運搬・処分業務委託	1,279,707
エレベーター保守点検委託	792,000

音響設備等保守点検委託	528,000
自家用電気工作物保安管理業務委託	501,600
警備委託業務	409,200
消防設備点検委託	286,000
その他(ごみ処理、トレーニング器具点検等)	735,284
合 計	33,681,483

(エ) LED照明賃貸借 3,501,960 円

(オ) その他消耗品等 1,033,087 円

(2) 器具維持管理事業 529,320 円  
 トレーニング機器修繕等

3 臨海体育館費臨時事業 予算現額 2,200,000 円 (1,621,000 円) 35.7%増  
 決算額 2,198,130 円 (1,506,340 円) 45.9%増

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する臨時的経費である。

(事業の成果)

内 容	金 額(円)
エンデュランスステッパー 1 台始め 2 品目	2,145,000
卓上型卓球マシン	53,130
合 計	2,198,130

6目 学校給食費	庶務課	SDGs			
予算現額	891,749,000円	決算額の 財源内訳	その他特財	304,435,590円	
決算額 (前年度決算額)	871,038,849円 (825,714,148円)			一般財源	566,603,259円

説明

<b>1 学校給食事務管理事業</b>	予算現額	25,470,000円 (25,321,000円)	0.6%増
	決算額	24,080,726円 (21,999,690円)	9.5%増
一般職人件費		17,140,490円	
学校給食事務管理事業		824,366円	
学校給食費徴収事務業務委託事業		6,115,870円	
主な事業			
委託料 (口座振替システム業務委託)		4,100,096円	

<b>2 学校給食センター維持管理事業</b>	予算現額	107,688,000円 (109,625,000円)	1.8%減
	決算額	98,092,498円 (103,420,730円)	5.2%減

(事業の目的及び概要)

同一建物内で稼動している第1学校給食センター(平成19年9月建替)及び第2学校給食センター(平成20年9月増築)の建物及び附帯設備、厨房機器・器具等の維持管理を行うための経費である。

(事業の成果)

設備・機器の保守点検を実施し、適正な維持管理を図ることができた。

施設維持管理事業 97,689,040円

主な事業

燃料費 (LPガス)	30,348,484円
光熱水費 (電気料)	20,221,458円
(上下水道料)	16,461,755円
委託料	24,192,122円

主な委託事業

事業名	内容	金額
大型調理機器等保守点検委託(第1・2)	年2回点検	1,833,700円
施設設備管理・操作業務委託(常時2名)	機器運転・整備	9,961,600円
ごみ収集委託	可燃月5回ほか	1,609,080円
ボイラー保守点検委託	年1回点検	1,102,772円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託(第1)	年2回点検	1,631,850円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託(第2)	年2回点検	1,385,780円

器具維持管理事業 403,458円

<b>3 学校給食センター整備事業</b>	予算現額	900,000円 (902,000円)	0.2%減
	決算額	889,880円 (883,500円)	0.7%増

(事業の目的及び概要)

第1、第2学校給食センターで使用する調理器具・食器具等の整備を行うための経費で

ある。

(事業の成果)

調理器具・食器具等の整備を行い、衛生的及び効率的な給食業務が実施できた。

器具整備事業 889,880 円

**4 学校給食センター運営審議会運営事業** 予算現額 58,000 円 (58,000 円) 増減無  
決算額 29,109 円 (29,109 円) 増減無

(事業の目的及び概要)

学校給食センター運営審議会は、学校給食センターの運営に関する重要な事項について調査及び審議をするため、碧南市学校給食センターの設置に関する条例第4条に基づき設置されている。この審議会の開催および運営に要する経費である。

(事業の成果)

学校給食センター運営審議会を年1回開催し、適正な学校給食センター運営を図ることができた。

運営審議会委員13人、運営審議会年1回(令和5年7月26日)開催

**5 学校給食調理事業** 予算現額 376,171,000 円 (366,171,000 円) 2.7%増  
決算額 368,786,630 円 (347,400,080 円) 6.2%増

(事業の目的及び概要)

適正な学校給食調理業務を実施するための衛生管理及び食材購入等に要する経費である。

(事業の成果)

安心・安全な学校給食を提供するとともに、給食残さの飼料化等を実施することで、環境にもやさしい給食とすることができた。

調理・洗浄器具等整備事業 136,675 円

給食業務職員管理事業 435,006 円

賄材料調達事業 351,154,169 円

(1) 学校給食の実施状況及び学校給食費(雑入)調定額

区分	学校(園)名	給食回数(回)	延べ給食数(食)	給食費(円)
幼稚園	新川幼稚園	181	17,829	3,365,580
	中央幼稚園	181	15,187	2,615,206
	大浜幼稚園	181	15,737	2,370,480
	棚尾幼稚園	182	19,607	3,476,270
	西端幼稚園	182	12,080	1,962,750
小学校	新川小学校	186	143,381	34,360,166
	中央小学校	187	111,790	26,784,898
	大浜小学校	183	114,495	27,456,604
	棚尾小学校	182	118,373	28,355,022
	日進小学校	185	69,651	16,677,428
	鷺塚小学校	183	123,893	29,680,938
	西端小学校	186	81,476	19,554,240
中学校	新川中学校	186	79,768	21,515,660
	中央中学校	185	54,470	14,663,252
	南中学校	186	119,580	32,263,970
	東中学校	185	88,171	23,770,458

	西端中学校	186	41,821	11,291,670
その他	給食センター	189	13,131	3,151,440
	合計		1,240,440	303,316,032

(2) 卒業記念スペシャルメニュー給食

中学校3年生の卒業を記念して、献立を麦ご飯、ハヤシチュー、メンチカツ（校章入り）及び海そうサラダとし、中学校3年生のみ通常の給食に「焼きそば」と「ケーキ」を加えたスペシャルメニューを提供した。

実施日：令和6年2月16日（金）

食器具・食材料検査事業 326,480円

食品・食器等検査状況

4月から3月まで（8月、2月を除く）、毎月（10回）実施した。

検査点数 38点（食品32点・食器等6点）

検査項目 残留農薬、大腸菌群、残留脂肪、（注）E. coli、澱粉性残留物、保存料、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、一般細菌数等

※（注）E. coliは糞便性大腸菌群

検査結果について特に問題となるような基準超過は認められなかった。

検査委託先：公益財団法人愛知県学校給食会、半田市医師会健康管理センター

食品残さ資源化事業 16,734,300円

平成21年度から開始した事業で、調理くず及び給食の食べ残し等の回収及び運搬を行い、給食残さを飼料化し、牛乳パックを固形燃料化する事業。

6 学校給食配送事業 予算現額 52,079,000円（52,079,000円）増減無  
決算額 52,078,400円（52,078,400円）増減無

（事業の目的及び概要）

学校給食の配送及び回収業務を委託するために要する経費である。

（事業の成果）

大きな問題もなく、学校給食の配送及び回収を行うことができた。

学校給食配送委託 52,078,400円

7 学校給食業務委託事業 予算現額 290,796,000円（284,823,000円）2.1%増  
決算額 290,796,000円（284,823,000円）2.1%増

（事業の目的及び概要）

学校給食の調理業務、洗浄業務、学校配膳業務・配膳補助業務等を実施するための経費である。

（事業の成果）

大きな問題もなく適正な学校給食の調理等を実施することができた。

学校給食センター給食調理等委託 290,796,000円

8 学校給食費臨時事業 予算現額 38,587,000円（15,867,000円）143.2%増  
決算額 36,285,606円（15,079,639円）140.6%増

## (事業の目的及び概要)

学校給食センター等の管理運営に要する臨時的な経費である。

## (事業の成果)

臨時的な経費の執行により、安定した調理業務を実施することができた。

消耗品費（調理器具の消耗品等）	1,542,645 円
印刷製本費（給食費口座振替依頼書）	198,000 円
修繕料（調理設備・器機、冷蔵庫、空調等）	5,322,361 円
空調設備改修工事設計業務委託	8,234,600 円
備品購入費（第1学校給食センター冷蔵庫等）	20,988,000 円